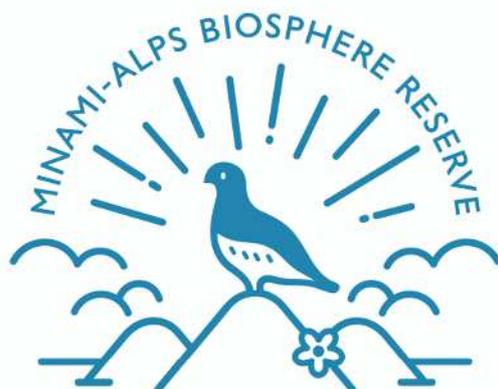


南アルプスユネスコエコパーク
管理運営計画（静岡市域版）

後期実行計画 年次報告書
（令和5年度）



南アルプス
ユネスコエコパーク

令和6年11月
静岡市

《目 次》

1	はじめに	1
2	評価指標の状況	2
3	令和5年度の実施内容	3
	1 自然環境の保全（生物多様性の保全の機能）	3
	2 調査と教育（学術的研究支援の機能）	9
	3 地域の持続的な発展（経済と社会の発展の機能）	16
	4 理念の継承と管理運営体制の構築 （3つの機能を支える連携機能）	32
4	関連組織の活動状況	33
5	モニタリング実施状況	40
6	後期実行計画 総合分析	49

1 はじめに

この年次報告書は、「南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）後期実行計画」（以下、「後期実行計画」という。）に掲載した事業の進捗を把握し、適切な見直しを行うとともに、市民をはじめとした多くの方に、本市における南アルプスユネスコエコパークの取組をお知らせするために発行するものです。



日本平動物園と連携した南アルプスユネスコエコパーク周年イベント



南アルプスユネスコエコパーク市民生きもの調査ツアーにおける植生観察

2 評価指標の状況

本市では、南アルプスユネスコエコパークの取組を推進するにあたり、4つの基本方針の柱を掲げています。

実行計画では、この柱に基づき実施する事業の評価指標を掲げており、その進捗を次に示します。

【凡例】○：達成見込み △：要調整 ×：達成困難 -：中止

基本方針の柱	評価指標・令和6年度目標値	進捗状況	
		令和5年度	令和6年度
自然環境の保全	ライチョウが市内に生息していることを知っている人の割合 47%（令和4年度） → 50%	53% ○	
	南アルプス主要地域の高山植物種数 37種（令和4年度） → 37種	38種 ○	
調査と教育	南アルプスモニタリング調査の実施と公表 （生活環境、自然環境、学術的調査・教育、社会状況） 毎年度実施と公表	実施・公表 ○	
	南アルプスユネスコエコパーク出前授業受講児童の、南アルプスユネスコエコパークの自然や文化について周囲の人に学んだことを伝えた人の割合 76%（令和4年度） → 80%	75% △	
地域の持続的な発展	市が地域住民・団体と協働実施した事業及び地域主催の地域振興事業 15事業（令和4年度） → 21事業	18事業 ○	
	井川地域内施設入込客数 105.7千人（令和4年度） → 120.0千人	101.1千人 △	
体制の構築と理念の継承	南アルプスユネスコエコパークの認知度 48%（令和4年度） → 54%	52% ○	

3 令和5年度の取組内容

1 自然環境の保全（生物多様性の保全の機能）

（1）南アルプスの自然環境の保全

南アルプスの自然環境の保全を進めるうえでの考え方を示している項目であるため、個別事業は掲載していません。

（2）つながりを意識した一体的な保全

1）連携・協働体制の強化

組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P34
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P36

2）来訪者のルールづくりと啓発活動の推進

事業No.19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P34
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P36

【事業No.19】 静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業

① ホームページによる啓発

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に関する情報（条例制定の目的、適用を受ける林道、通行許可に関する情報、禁止行為、通行規制等）を静岡市ホームページに掲載し、条例の啓発を行った。

利用者の利便性を高めるため、ホームページに条文、林道地図、通行許可に係る審査基準、林道規制情報等のリンクを貼り、関連する情報に容易にアクセスすることができるようにした。

また、林道規制情報は、冬期閉鎖終了後速やかに情報を更新し、利用者に最新の通行情報を提供した。

URL : <https://www.city.shizuoka.lg.jp/p005546.html>

② 現地への標識設置による啓発

南アルプスユネスコエコパーク登録地域内に18箇所設置している林道標識により、通行にかかる注意事項や禁止事項、林道東俣線については通行許可が必要な旨を通行者に周知するとともに、南アルプスユネスコエコパークのロゴマークを表示し普及啓発を図った。

(3) 高山帯から山麓に広がる自然環境の保全

1) 高山植物の保護に向けた取組の推進

事業No.11	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）
事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

【事業No.11】 高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 防鹿柵の設置・維持管理

ニホンジカの食害等から高山植物を保護するため、防鹿柵の立上、養生撤去、維持管理及び柵内の植生調査等を行った。

〔令和5年度設置場所〕

- ・中岳避難小屋周辺（クロユリ群生地）
約 189㎡（既存）
- ・千枚小屋周辺（オオサクラソウ生育地）
約6,693㎡（既存）
- ・熊の平小屋周辺 ※試験設置、常設
約 3.84㎡（既存）



クロユリ



オオサクラソウ



防鹿柵の設置状況

② 自動撮影カメラの設置

ニホンジカの生息状況を調査するため、千枚小屋周辺防鹿柵の周辺に自動撮影カメラを設置した。

③ 高山植物保護セミナーの開催

高山植物保護に取り組む人材の育成、環境保護意識の向上のため、市内高等学校の山岳部・登山部員を対象に、ニホンジカによる高山植物の食害の現状を学ぶとともに、高山植物保護活動を体験するセミナーを開催した。

高山植物保護セミナーは事前学習会、現地セミナー、事後学習会の3部構成になっており、現地セミナーでは実際に南アルプスの高山帯へ足を運び、現地で高山植物保護の実態について触れる機会を創出している。

〔セミナー概要〕

開催日：令和5年8月25日（金）～27日（日）

参加者数：3校11人

（静岡高校山岳部、静岡東高校登山部、清水東高校山岳部）



高山植物保護セミナー

【事業No.17】 中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 市民参画型環境保全事業（発生土置き場の緑化）の検討

中央新幹線建設事業の進捗状況に併せて、主要発生土置き場予定地の植生回復にかかる市民参画型の環境保全事業について、専門家を交えて検討を行った。

2) ライチョウの保護に向けた取組の推進

事業No.12	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P36

【事業No.12】 ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① ライチョウの生息状況把握調査

環境省が策定したライチョウ保護増殖事業計画（以下、「増殖計画」）では、最新のライチョウの生息状況の全体像が十分に把握されていないことが課題として挙げられており、各山岳地域のライチョウの生息状況について、最も基本的な情報として推定なわばり数を把握することとしている。そこで、本市域内のライチョウ生息地において、その世界生息地の南限である南アルプス南部上河内岳からイザルガ岳周辺のライチョウ生息状況調査を行った。

調査結果の概要については、P41「5（2）モニタリングの概要」を参照

② 普及啓発事業

ア) 南アルプスライチョウサポーター制度の運営

ライチョウサポーターからの発見情報は5件報告された。また、希望者へのメール配信を8回実施した。

イ) フォローアップ研修の実施

認定したライチョウサポーターを対象に、引き続き南アルプスやライチョウに関心を持ち続けてもらうため、長野県ライチョウサポーターズと合同でフォローアップ研修として「ライチョウ勉強会」を開催した。

[オンライン会場]

開催日：令和6年3月2日（土）

参加者数：29人

ウ) 南アルプス関連イベントでの情報発信

ライチョウの普及啓発を図るため、南アルプス関連イベントにてパネル展示等による情報発信を計10回実施した。

3) 自然環境の保全と生態系バランスを考慮した保全手法の検討・実施

事業No. 8	南アルプス環境調査事業	
事業No.11	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 4
事業No.12	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
組織No. 5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 34

【事業No. 8】南アルプス環境調査事業

① モニタリング調査

南アルプス地域内における中央新幹線建設事業の実施に伴う環境変化を把握するため、南アルプスユネスコエコパーク登録地域において現在の自然環境の状況等を調査し、その結果を公表した。

調査結果の概要については、P41「5（2）モニタリングの概要」を参照

【調査項目】

動植物（植物、哺乳類、両生類、淡水魚類）

【調査結果公表HP】

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/p009263.html>（調整中）

② 発生土置き場予定地植生調査

南アルプス地域内における中央新幹線建設事業の実施に伴い、南アルプスユネスコエコパーク登録地域内において事業者が示す発生土置き場予定地について現状確認を行った。

【調査日】

令和5年7月29日～30日

【調査場所】

悪沢、蛇抜沢周辺

【事業No.18】市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 南アルプスユネスコエコパーク市民生きもの調査ツアー

リニア中央新幹線建設事業により将来的な改変予定地となっている燕沢の植生復元に向けたウラジロモミ林調査をメインテーマとして、樹高測定や樹種の特
定、マッピングなど自然環境保全に向けた調査手法を学ぶツアーを開催した。

【開催日】

令和5年7月15日（土）～16日（日）

【対象者】

市民生きもの調査員

② 南アルプスの森づくりツアー

南アルプスユネスコエコパーク登録10周年における記念植樹を見据え、南アルプス山麓の豊かな森を育む落葉広葉樹の種子の採取及び播種を行うとともに、大井川上流の自然環境について現地学習を実施した。

〔開催日〕

令和5年10月28日（土）～29日（日）

〔対象者〕

市内在住の小学4～6年生とその保護者

4) 自然景観への配慮

事業No. 8	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.11	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 4
事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 6
組織No. 3	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	P 33
組織No. 4	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議	P 34
組織No. 6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

5) 新たな開発等への対応

事業No. 8	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 6
事業No.19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	P 3
事業No.20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	
組織No. 1	静岡県中央新幹線工事調整連絡会	P 33
組織No. 2	静岡市中央新幹線整備対策本部	P 33
組織No. 3	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	P 33
組織No. 4	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議	P 34

【事業No.20】 南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業

① 林道管理

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に基づき、南アルプスユネスコエコパーク登録地域内の林道18路線を適正に管理する目的で、林道の路面や法面の状況及びガードレール、カーブミラー、橋梁等の施設の状況を点検するためのパトロール業務を実施した。また、林道東俣線については、路肩欠損箇所等の修繕工事を実施した。

② 林道の通行者管理

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に基づく通行許可が必要な林道東俣線の通行車両を適正に管理するため、全ての車両について、起点ゲートにおける通行車両の管理（許可の有無の確認、緊急車両の出入管理、夜間の施錠等）及び冬期閉鎖期間中のゲートの施錠点検等を実施した。

また、夜間や冬期閉鎖期間のゲート管理を徹底するため、林道起点ゲートに監視カメラを設置し、悪質車両の監視を行うとともに、ゲート入退場時にゲート管理棟に設置したポストに通行カードを投函するよう求めている。

2 調査と教育（学術的研究支援の機能）

（1）自然や文化を学び、心を育てる環境整備

1）南アルプス教育の推進

事業No.12	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.15	南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 6
事業No.38	自然体験活動指導者育成講座事業	
事業No.39	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	
事業No.40	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	
事業No.42	社会科副読本との連携事業	

【事業No.15】南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 教育教材の活用

- ・市内小学3年生を対象に、環境学習ハンドブック「しずおかの宝 南アルプスユネスコエコパーク」を、配布を希望する学校へ提供した。
- ・小中学校において南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオを活用した学習を取り入れてもらうため、「南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオの手引書」を校長会にて紹介するとともに、市ホームページにて公開した。

② 南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施

- ・ライチョウ親子模型、ライチョウパネル及び南アルプス・井川地域ジオラマなどを活用した出前授業を実施した。

〔静岡市立東源台小学校（3年生94人）〕

開催日：令和5年6月5日（月）

〔静岡市立森下小学校（3年生75人）〕

開催日：令和5年6月27日（火）

〔静岡市立高松中学校（2年生30人）〕

開催日：令和5年9月6日（水）

〔静岡市西部生涯学習センター みのり大学西部学級（76人）〕

開催日：令和5年9月7日（木）

※一般財団法人南アルプスみらい財団と共同実施

〔静岡聖光学院中学校・高等学校（8人）〕

開催日：令和5年10月11日（水）

〔静岡産業大学（各50人）〕

開催日：令和5年11月28日（火）、12月5日（火）

※十山株式会社と共同実施



出前授業

【事業No.38】 自然体験活動指導者育成講座事業

井川地域の自然、歴史、伝統文化等にふれる活動を通して、南アルプスユネスコエコパークの理念を理解し、その価値や素晴らしさを伝えられる指導者や、井川自然の家及び地域で自然体験活動を推進できる人材を育成するため、井川自然の家にて各種講座を開催し、修了者を自然体験活動指導者として認定した。

また、希望者は、静岡市環境学習指導員や静岡県初級青少年指導者の資格もあわせて取得した。

① 必修講座（全2回）

6月10日（土）～11日（日）、10月14日（土）～15日（日）

[主な講座内容]

- ・南アルプスユネスコエコパーク学習会
- ・自然にやさしいエコクッキング（野外炊飯）
- ・大日古道ハイキング
- ・井川本村ガイドハイク研修
- ・井川湖渡船乗船体験

② 選択講座（井川自然の家の主催事業に1回参加）

9月9日（土）～10日（日）、9月16日（土）～17日（日）

[主な講座内容]

- ・井川在来作物での炊飯活動
- ・所内ガイドハイク
- ・テント設営・撤収
- ・自然物を使ったクラフト

③ 認定指導者数 4人（令和5年度末時点累計 46名）

【事業No.39】 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業

自然や文化の源である南アルプス・井川地域をより身近に感じ、素晴らしさを発見できるよう、小中学生や家族を対象とした各種イベントや、送迎バス付利用促進事業を開催し、678名の参加があった。また、全ての事業において参加者の事後アンケートによる満足度が100%になった。

昨年度の課題を踏まえ、専門家から知識や技術、自然の楽しみ方などを参加者に伝えた。

① トム・ソーヤ事業

[トム・ソーヤ ビギナーキャンプ]

開催日：令和5年5月13日（土）～14日（日）

[トム・ソーヤ in和田島]

開催日：令和5年7月29日（土）

[トム・ソーヤ チャレンジキャンプ]

開催日：令和5年8月17日（木）～19日（土）

[トム・ソーヤ オータムキャンプ]

開催日：令和5年9月30日（土）～10月1日（日）

[トム・ソーヤ あきのにこにこキャンプ]

開催日：令和5年10月28日（土）～29日（日）

[トム・ソーヤ スキーキャンプ]

開催日：令和6年1月27日（土）～28日（日）

[トム・ソーヤ ウィンターキャンプ]

開催日：令和6年2月10日（土）～11日（日）

② 家族・グループ対象事業

[井川de山菜グルメ]

開催日：令和5年4月22日（土）～23日（日）

[井川deアウトドアクッキング入門]

開催日：令和5年6月24日（土）～25日（日）

[井川deトレラン&夏体験]

開催日：令和5年7月23日（日）

[家族de沢のぼりin和田島]

開催日：令和5年8月5日（土）

[井川deファミリーオータムキャンプ]

開催日：令和5年9月16日（土）～17日（日）

[井川de紅葉狩り]

開催日：令和5年11月9日（木）

[井川deクリスマスリース作りⅠ]

開催日：令和5年11月25日（土）～26日（日）

[井川deクリスマスリース作りⅡ]

開催日：令和5年12月2日（土）～3日（日）

[井川de冬満喫の旅]

開催日：令和5年12月9日（土）～10日（日）



井川 de アウトドアクッキング入門



井川 de クリスマスリース作り

③ 送迎バス付事業

[井川deスキー&雪遊びⅠ]

開催日：令和6年2月3日（土）～4日（日）

[井川deスキー&雪遊びⅡ]

開催日：令和6年2月17日（土）～18日（日）

④ 育成事業

[自然体験活動指導者育成講座Ⅰ]

開催日：令和5年6月10日（土）～11日（日）

[自然体験活動指導者育成講座Ⅱ]

開催日：令和5年10月14日（土）～15日（日）

【事業No.40】学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業

市内小中学校の児童生徒を対象に、南アルプスの素晴らしさに気づきその恵みに感謝する豊かな心が育つよう、学校教育と連携した体験プログラム等を実施した。市内小学校・高等学校の4校・2団体の利用があり、その全ての利用校において、引率責任者の満足度が100%になった。

昨年度の改善策を踏まえ、井川地域に関係する企業と連携した木工クラフト体験を開発し、提供の準備を進めた。また、井川地域への興味・関心を高めることを目的に、井川地域の名所や歴史などを紹介する掲示を作成した。

① 南アルプスユネスコエコパークの理念の普及

職員が利用学校の受け入れ時に南アルプスや井川地域の自然について紹介した。また、南アルプスの地形や動植物に関するエコパーク学習会を実施した。（4校・2団体実施）

② 自然にやさしいエコクッキング（野外炊飯）

木（薪）・水・食材の節約を観点に、環境保護の大切さを伝えた。（4校・2団体実施）

③ 大日古道ハイキング・井川湖渡船乗船体験

古来、井川地域の交通路として機能した大日古道と、現在、井川の地域資源として来訪者から需要のある井川湖渡船を利用した。（2校実施）

④ アマゴの串焼き体験

井川で育ったアマゴをさばき、食べることを通して、命をいただくことの大切さを伝えた。（2校実施）

⑤ 杉板焼き体験

自然の家周辺に生育するスギなどの木材の良さ、木目の美しさや違いなど自然素材のおもしろさを伝えた。（1校・1団体実施）

⑥ 星空観察

街の灯りが少なく空気が澄んだ井川地域では、多くの星が観察できることを伝えた。（2校・1団体実施）

【事業No.42】 社会科副読本との連携事業

社会科副読本改訂委員会を開催（年5回）し、内容検討、執筆を行った。また、市立小・中学生が学習端末（chrombook）で社会科副読本を閲覧できるよう整備した。

【掲載内容】

掲載ページ：21頁～24頁

内 容：・清沢地区のレモン栽培
 ・梅ヶ島地区の温泉施設
 ・有度木地区のワサビ栽培
 ・奥藁科地区の高山の池
 ・井川地域の高原野菜、井川メンパ、井川神楽
 ・南アルプス ライチョウ、高山植物 赤石岳 前岳

2) 体験教育（修学旅行等）や合宿、企業研修の誘致、受入体制の確立

事業No.5	観光プロモーション事業	
事業No.40	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	P 12
事業No.41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	

【事業No.5】 観光プロモーション事業

① 観光展等への出展

姉妹都市や友好都市、集客プロモーションパートナー都市において開催される観光展等のイベントに出展し、パンフレット配布や観光情報の発信を行った。



集客プロモーションパートナー都市
甲府市でのイベント出展



友好都市
佐久市でのイベント出展



姉妹都市
上越市でのイベント出展

② 観光案内所へのパンフレット等の配架

JR静岡駅北口・南口、JR清水駅にある3箇所の観光案内所において、パンフレットを配架した。

【事業No.41】 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業

① チラシ、ポスター等の配布・掲示

井川地区の各所に、井川自然の家の広報紙「からまつ」やパンフレット等を配

布した。また、市内高等学校・大学に井川自然の家キャンプリーダー募集のチラシを配布し、掲示を依頼した。さらに、市内の体育館やスポーツ用品店に、自然の家のポスターやリーフレットを配布し、掲示を依頼した。

② リピーター層に向けたメール配信

主催事業の参加者に対し、メール配信システムへの登録を促すとともに、参加後もメールを通してほかの主催事業の開催案内を配信した。

システム登録件数：2,103件（R4：2,085件）



広報紙「からまつ」

③ ホームページによる情報発信

主催事業の募集案内やインターネット予約システム、井川自然の家の広報紙「からまつ」の紹介を中心に、毎月5回以上の更新・情報の発信を行った。

④ フェイスブックページによる情報発信

主催事業の案内、井川自然の家広報紙「からまつ」の紹介のほか、特に、井川自然の家周辺で見られる動植物の様子など、即時性のある内容について、毎月10回以上の更新・情報の発信を行った。

フォロワー：1,092人（R4：1,021人）

⑤ 校務支援システムの活用

学校教育で活用可能な井川地域の自然物の写真リスト等を掲載し、閲覧できるようにした。また、校務支援システムの活用を促すため、市内小中学校に向けた周知を行った。さらに、校務支援システム端末を事務所に新設し、市内の学校との連携体制を強化した。

⑥ 昨年度の課題を踏まえた改善策

インターネット予約システムの運用を開始し、利用者にとって予約や利用申請時の書類提出などをしやすい環境を整えた。また、静岡市の公式LINEやX（旧Twitter）等へ、井川自然の家の主催事業の募集案内に関する記事やインターネット予約システムに関する記事の掲載を依頼し、告知を行った。

3) 教育拠点の整備・充実と効果的な活用

事業No.10	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業
事業No.21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

【事業No.10】 静岡市次世代エネルギーパーク推進事業

① 普及啓発

静岡市地球温暖化対策情報サイト『つなごうしずおか』をはじめとした各種広

報媒体や市政出前講座により、静岡市次世代エネルギーパークを広報し、次世代エネルギーに関する普及啓発を行った。



「つなごうしずおか」

② 活用推進

各種出前講座でパンフレットを配布し、活用促進を図った。

〔南アルプスユネスコエコパークの次世代エネルギーパーク関連施設〕

- ・ 静岡市南アルプス赤石温泉「白樺荘」(バイオマス熱利用)
- ・ 中部電力井川展示館 (水力発電)
- ・ 井川発電所／井川ダム (水力発電)
- ・ 畑薙第一発電所／畑薙第一ダム (水力発電)

【事業No.21】 南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

南アルプスや井川地域の観光・登山情報を発信するためのフロアを提供した。

(2) モニタリングの実施と情報の集約

1) モニタリングの実施

事業No. 8	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.11	高山植物保護事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 4
事業No.12	ライチョウ保護事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 5
事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 5
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 6
組織No. 6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

2) 産官学民の連携によるモニタリング体制の構築

事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 6
組織No. 6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

3) 自然や文化に関わる情報の集約と活用

事業No.17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 5
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業 (南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業)	P 6
組織No. 6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

3 地域の持続的な発展（経済と社会の発展の機能）

（1）地域の魅力の磨き上げと地域振興

1）地域資源のブランド化と販路開拓の支援

事業No.4	葵区魅力づくり事業
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業
事業No.26	オクシズ元気ビジネス支援事業
事業No.28	オクシズ漆の里構想事業

【事業No.4】 葵区魅力づくり事業

① 地域活動参加促進事業「葵トラベラー」の実施

自治会連合会が主体的に実施する地域の取組への集客支援を実施することで、地域住民による地域プロモーションを実施し、更なる地域住民の参画及び定着化を目指した。

〔葵トラベラー井川編「夏の井川へGO！ ～南アルプス入門～」〕

開催日：令和5年8月8日（火）～9日（水）

参加者数：42人

会場：井川ビジターセンター、白樺荘

② 地域活動参加促進事業「葵チャレンジャー」の実施

地域課題の解決に向けた取組を実施し、地域が自主的かつ主体的に地域プロモーションを実施していくための環境づくりを推進した。

〔日本全国ふるさとマルシェにおける移住者開発商品PR事業〕

開催日：令和5年9月17日（日）

会場：東京国際フォーラム

【事業No.25】 地域おこし協力隊配置事業

① 地域おこし協力隊の新規隊員の募集及び配置

地域おこし協力隊を、井川地域、梅ヶ島地域、大河内地域に1名配置した。また、新規隊員の募集を行った。

② 補助金の交付

ア) 地域おこし協力隊員用住宅改修事業補助金

地域おこし協力隊が居住するための住宅を改修する者に補助金を交付した。

イ) 地域おこし協力隊活動支援事業補助金

地域おこし協力隊の活動を支援する団体に補助金を交付した。

ウ) 静岡市オクシズ地域おこし協力隊員起業準備事業補助金

任期終了後の地域おこし協力隊の起業に係る費用について補助金を交付した。

【事業No.26】 オクシズ元気ビジネス支援事業

中山間地域の活性化及び集落の維持を図るため、地域住民等が地域の産業・自然・文化などの資源を活用した新たなビジネスを「オクシズ元気ビジネス支援事業」として認定し、各種団体に3件（地域団体2件、地域団体以外1件）の補助金の交付を行った。

【事業No.28】 オクシズ漆の里構想事業

市内中山間地域「オクシズ」でウルシを育て、漆を製品化し、市内文化財の補修や地場産業で活用する「漆の地産地消」体制の構築を目指す取組を行った。

① 調査事業

オクシズでの栽培方法確立のための試験植栽を実施した。

令和5年度植栽面積：0.406ha

② 人材育成事業

ウルシについて、様々な分野から学ぶ研修会を開催した。

漆の学校 全6回開催

③付加価値向上事業

- ・ウルシの未利用材を活用した商品の開発
商品例：箸、箸置き、スタンド、漆染めキット、アクセサリ
- ・各種イベントへのブース出展
出展イベント：産業フェア、クリスマスフェスタ、森林の市ほか
- ・リーフレットvol15の作成

2) 地域資源を活かした新たなプログラム・コースの開発

事業No.5	観光プロモーション事業	P13
事業No.14	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P6
事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	
事業No.39	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	P10
事業No.41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	P13

【事業No.14】 南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

南アルプス・井川地域の自然、歴史、伝統文化など、当該地域に潜在している魅力を掘り起こし、ターゲットとしている若い世代（20代から30代）に向け、ホーム

ページのアクセスログの分析結果に基づくニーズに対応した情報を発信した。

① ホームページによる情報発信（SNSの活用）

平成27年度に開設したホームページ“南アルプスde深呼吸「南プス」”にて、井川地域の施設情報や暮らしの魅力などを発信した。

U R L : <https://nanpusu.jp/index.html>

閲覧数：217,296PV（ページビュー）



ホームページ「南プス」

② 南アルプスタイムラプス映像の編集・発信

南アルプスライブカメラの映像からタイムラプス動画を8種作成し、「タイムラプス動画」としてホームページに掲載した。

U R L : <https://nanpusu.jp/movie/livecam.html>



タイムラプス動画

③ Instagramによる情報発信

若い世代への情報発信力を強化するとともに、ホームページと連動して南アルプスや井川地域の最新情報について、公式Instagramにて発信した。

U R L : <https://nanpusu.jp/index.html>

フォロワー数：1,424人

④ 南アルプスライブ映像の配信

牛首峠から見える赤石岳及び富士見峠から見える南アルプスのライブ映像を配信した。

U R L : <https://nanpusu.jp/movie/livecam.html>



公式 Instagram

【事業No.22】南アルプス周辺登山道整備事業

下記の既存登山道の整備を行った。

- ・千枚岳（蕨ノ段）登山道の調査及び軽微な伐木、土掻き
- ・熊の平小屋改修に係る調査
- ・茶臼岳登山道の台風被災箇所の調査及び応急対応
- ・赤石岳登山道のヘリピックアップポイント整備
- ・聖沢登山道のレスキューポイント明示（静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部より移管受理）

3) 積極的な情報発信

事業No. 1	移住希望者向け情報発信事業	
事業No. 5	観光プロモーション事業	P 13
事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.14	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 17
事業No.16	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業	P 16
組織No. 5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 34
組織No. 8	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 37

【事業No. 1】 移住希望者向け情報発信事業

① 移住支援センターを中心とした移住・定住相談事業

市が東京に設置した移住支援センターに常駐する相談員による移住相談業務のほか、毎回異なるテーマで移住セミナーや相談会等を開催し、移住希望者へ希望に沿った情報を提供した。

相談件数：1,320件（R4：1,423件）

相談人数：1,481人（R4：1,626人）



移住支援センター

② ホームページ等による情報発信

静岡市の移住・定住情報サイト「いいねえ。静岡生活」やSNSのほか、移住関連雑誌やテレビ・新聞等により移住情報や本市の魅力を発信した。

URL：<https://shizuoka-seikatsu.jp>



移住・定住情報サイト「いいねえ。静岡生活」

【事業No.13】 普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 南アルプスユネスコエコパーク構成市町村との連携による情報発信

ア) 川根本町と連携した普及啓発活動

- ・登録9周年記念に合わせたイベントでの啓発

実施日：令和5年6月11日（日）

会場：日本平動物園

- ・奥大井ふるさと祭りでの啓発

実施日：令和5年11月11日（土）

会場：大井川鐵道千頭駅前

- ・ユネスコエコパークフェアでのブース出展

実施日：令和6年3月17日（土）、18日（日）

会場：イオンモール浜松市野

イ) 構成10市町村と連携した普及啓発活動

- ・ユネスコエコパークフェアでのブース出展

実施日：令和6年2月3日（土）、4日（日）

会場：イオンモール甲府昭和

② 市内・県内における情報発信

ア) 広報しずおか「静岡気分」への情報掲載

掲載号：6月号

内容：「登録9周年！南アルプスユネスコエコパーク」等

イ) 地球にやさしいこどもたち。「エコチル」への情報掲載

掲載号：5月号

内容：「南アルプスユネスコエコパークってなんだろう」

ウ) 市内公共施設と連携した南アルプスユネスコエコパークの魅力発信展示

実施期間：令和5年4月21日（金）～5月2日（火）

会場：静岡市薬科生涯学習センター

実施期間：令和5年6月1日（木）～13日（火）

会場：JR静岡駅北口地下「しずチカ」

実施期間：令和5年6月5日（月）～11日（日）

会場：日本平動物園

実施期間：令和5年8月22日（火）～9月8日（金）

会場：静岡市西部生涯学習センター

エ) 市内学校と連携した南アルプスユネスコエコパークの魅力発信展示

実施期間：令和5年10月17日（火）～11月30日（木）

会場：静岡聖光学院

オ) 他団体主催イベントでの南アルプスユネスコエコパークの魅力発信展示

- ・環境フェスタ

実施期間：令和5年7月29日（土）

会場：清水テルサ

- ・東京ガールズコレクション

実施期間：令和6年1月13日（土）

会場：ツインメッセ静岡

- ・SDGs万博

実施期間：令和6年2月25日（日）

会場：青葉通り

カ) 市民団体との協働による写真等展示

催事名：静岡アート&ネイチャーフェスティバル

実施期間：令和5年10月31日（火）～11月5日（日）

会場：静岡市民ギャラリー

キ) 各種団体との連携によるエコパークの魅力発信放映

連 携 先：清水エスパルス

実 施 日：令和5年6月18日（日）

会 場：IAIスタジアム日本平

ク) 南アルプスユネスコエコパークロゴマークの活用

・職員名刺への活用

・PRポロシャツの作成及び着用

③ 首都圏等での情報発信

ア) 静岡市交流会でのブース出展

実 施 日：令和5年12月19日（火）

会 場：東京都市センターホテル（東京都千代田区）

【事業No.16】南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 登録9周年記念事業の実施

ア) 南アルプスユネスコエコパーク啓発活動

市民をはじめ静岡市に來訪する方に向けて、南アルプスユネスコエコパークに登録された南アルプスや葵区井川地域の魅力を情報発信するとともに、南アルプスユネスコエコパーク登録9周年とエコパークの理念を啓発するために、啓発品やパンフレット等の配付や説明等、PR活動を川根本町職員と協働で実施した。

日 時：令和5年6月11日（土）

場 所：静岡市立日本平動物園

※以下施設にて同時にエコパーク展を開催

日 時：令和5年6月6日（火）～11日（土）

場 所：静岡市立日本平動物園

日 時：令和5年5月31日（水）～6月14日（水）

場 所：しずチカ（JR静岡駅北口地下）



日本平動物園でのPR活動

② 登録10周年記念事業に向けた準備

ア) 種子の播種、育成管理

南アルプス森づくりツアー等で採取したミズナラ等の種子（ドングリ）を播種し、エコパーク登録地域や協力機関において育成管理した。

播 種 数：約900

育 成 数：約230

育成場所：榎島ロッヂ、静岡市立井川小中学校、



播種したミズナラ

井川自然の家、井川地域（民地）、
静岡大学、静岡城北高校、川根本町総合支所

4) 地域資源の持続可能な利用

事業No.7	中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業	
事業No.9	静岡市森林環境アドプト事業	
事業No.24	野生鳥獣被害対策事業	
事業No.27	林業担い手育成対策事業	
事業No.28	オクシズ漆の里構想事業	P17

【事業No.7】中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業

再生可能エネルギーの導入に向け、よりポテンシャルが有望な箇所を検討するとともに、採算性等の課題から事業スキームの再構築の検討を行った。

【事業No.9】静岡市森林環境アドプト事業

① 森林整備計画の検討・整備実施

森林地域の恩恵を受ける都市地域の企業・団体等の寄附により、二酸化炭素の吸収に必要な森林の整備を行った。

[実績]

平成23～26年度	葵区俵峰地区	32.10ha
平成27～29年度	清水区河内地区	42.24ha
平成30～令和2年度	葵区井川地区	34.11ha
令和3年度	葵区清沢地区	11.05ha
令和4年度	葵区清沢地区	11.96ha
令和5年度	葵区清沢地区	12.99ha

② 間伐材の活用

ア) 積み木の作成・寄贈

間伐材を活用した積み木を20セット作成し、市内こども園等に寄贈した。

イ) 積み木贈呈式の開催

静岡市森林環境アドプト実行委員会から積み木を贈呈した。

開催日：令和5年12月25日（月）

会場：静岡市役所 本館3階第三委員会室



積み木で遊ぶ子どもたち

③ 森林環境アドプト企業認定証書授与式の開催

寄附企業31社中18社が出席し、静岡市森林環境アドプト実行委員会から

「静岡市森林環境アドプト企業認定証書」を授与、静岡市長から感謝状を贈呈した。

開催日：令和5年12月25日（月）

会場：静岡市役所 本館3階第三委員会室

④ 新規寄付企業の開拓

令和5年度は、新たに2社が森林環境アドプト企業へ加入した。

⑤ 普及啓発

整備地区の道路脇に、静岡市森林環境アドプト事業及び寄附企業を紹介する看板を設置した。また、広報誌にて寄附募集の呼びかけを行った。



寄附企業紹介看板

【事業No.24】 野生鳥獣被害対策事業

野生鳥獣による農作物等の被害を防除するため、農林業者等への助成、有害鳥獣の捕獲事業等を行った。

① 農林業者等への助成（防除事業）

個別型	77件	6,324千円	9.5ha	
団体型	28件	4,830千円	9.7ha	
地域一体型	5件	25,177千円	12.5ha	
合計	110件	36,331千円	31.7ha	※全市実績

② 有害鳥獣捕獲事業

	捕獲実績数	報償金額	
ニホンザル	298頭	8,940千円	
ニホンジカ	1,009頭	20,180千円	
イノシシ	847頭	12,705千円	
カラス	99羽	50千円	
アライグマ	188頭	940千円	
ハクビシン	522頭	2,610千円	
アナグマ	176頭	880千円	
タヌキ	222頭	1,110千円	
合計	3,361頭	47,415千円	※全市実績

【事業No.27】 林業担い手育成対策事業

林業労働災害の発生防止等を支援するため、以下を対象とする補助金を交付した。

① 林業労働安全衛生対策事業補助金

労働災害防止等の就労環境改善に必要な経費の助成

② 林業労務者振動病対策事業補助金

振動機械の使用による障害の予防対策の一環として、林業、製材業関係者が実施する特殊健康診断に対する経費の助成

(2) 将来を担う人材育成と受入体制・環境づくり

1) 地域資源をつなげる人材の育成

事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 19
---------	----------------------------------	------

2) 地域の担い手育成

事業No. 1	移住希望者向け情報発信事業	P 19
事業No. 6	無形民俗文化財の公開事業	
事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 19
事業No.23	中山間地域移住促進事業	
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業	P 16
事業No.28	オクシズ漆の里構想事業	P 17

【事業No. 6】 無形民俗文化財の公開事業

後継者不足に悩む伝統芸能の保存団体に対する伝承活動の支援や、その伝統文化に市民が身近に触れることができる場を設け、認知度や魅力度の向上を図った。

催事名：大神楽祭2024

日時：令和6年2月25日（日）13:00～17:00

場所：静岡浅間神社 舞殿

出演団体：豊積神社お太鼓祭り保存会、
井川神楽保存会、梅ヶ島新田神楽保存会、
清澤神楽保存会、横沢神楽保存会

来場者数：延べ800人



大神楽祭2024（井川神楽）

【事業No.23】 中山間地域移住促進事業

① 空き家情報の発信

ホームページ「中山間地域空き家情報バンク」により情報を発信した。

URL：https://www.city.shizuoka.lg.jp/okushizuoka/p009773.html

[利用実績] 15件

両河内地区	1件
大河内地区	2件
玉川地区	3件
大川地区	3件
清沢地区	2件
中藁科地区	2件



中山間地域空き家情報バンク

松野地区	1 件
由比地区	1 件

② 移住者支援

ア) 中山間地域移住者用住宅改修事業補助金

空き家情報バンクに掲載されている賃貸・売買住宅の改修にかかる経費に対し、補助金を交付した。

[交付実績] 10件

井川地区	1 件	751千円
大河内地区	1 件	1,000千円
玉川地区	1 件	1,000千円
大川地区	4 件	4,000千円
清沢地区	1 件	900千円
松野地区	1 件	1,000千円
小島地区	1 件	1,000千円

イ) 中山間地域移住報奨金

移住後6月以上の居住実績があり、生活の様子を情報発信し、市の実施する移住促進事業に協力する者に対し、報奨金を交付した。

[交付実績] 13件

梅ヶ島地区	2 件	60千円
大河内地区	1 件	80千円
玉川地区	4 件	560千円
大川地区	4 件	360千円
清沢地区	1 件	80千円
両河内地区	1 件	160千円

③ 受入地域支援

ア) 移住促進事業補助金

地域が実施する移住促進活動にかかる経費に対し、補助金を交付するもの。
なお、令和5年度の交付実績はなし。

3) 交流人口の増加

事業No.2	井川湖渡船運航事業	
事業No.5	観光プロモーション事業	P13
事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P19
事業No.16	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P21
事業No.18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P6

事業No.21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業	P 15
事業No.30	静岡市道路休憩施設利用促進事業	
事業No.41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	P 13
組織No. 5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 34
組織No. 6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36
組織No. 8	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 37

【事業No. 2】井川湖渡船運航事業

① 渡船運航

[実績]

年間運航回数：1,772回（R4：1,113回）

年間乗客数：5,134人（R4：3,752人）

運航可能数：282日（R4：297日）

1日当たりの乗船人数：18.2人（R4：13人）



井川湖渡船（左：赤石丸、右：令和聖）

[運休] 定期航路：令和5年12月23日～令和6年3月31日（運航期間外）

令和5年4月27日～5月10日（ダム湖水位低下による）

遊覧航路：令和6年1月22日～3月31日（ダム湖水位低下による）

※その他、天候不良による影響（大雨、強風）

② 渡船関係施設の更新・維持管理

ア) 渡船乗場の安全確保

湖水面の上昇、下降に伴う栈橋の移設及び宮向乗場の整備、乗場通路上の土砂、流木等の撤去、乗場栈橋の手摺りの設置を実施した。

③ イベントの開催

ア) 井川スタンプラリーの開催

令和4年度に静岡文化芸術大学の学生が考案した井川村スタンプラリーを活用し、地域住民との連携による井川の魅力発信及び井川湖渡船の乗船者数の増加を図った。

開催日：令和5年5月3日（水・祝）～7日（日）

参加者数：267人

イ) 井川湖上音楽まっりの開催

湖上で演奏を楽しむ「特別便」を運航するとともに、井川ダム展示館における演奏会「ダムライブ！」を開催した。

また、地域団体と連携し、特産品等を販売した。

開催日：令和5年7月29日（土）、30日（日）、
8月5日（土）、6日（日）

乗船者数：100人
 来場者数：延べ202人

ウ) 井川湖渡船ランチクルーズの開催

船上で井川の食材を使用したお弁当を食べながら、井川湖渡船から見る井川の景観を楽しめる井川湖渡船ランチクルーズを開催した。

開催日：令和5年10月16日（月）～20日（金）
 23日（月）～27日（金）

乗船者数：93人

④ 大学連携による井川湖渡船シンボルマークの制作

静岡文化芸術大学（デザイン学科）との連携事業において学生が考案したシンボルマークの商標登録が令和5年8月に完了した。また、シンボルマーク缶バッジを乗船者に配布して、シンボルマークの普及と渡船のPRを行った。



【事業No.30】 静岡市道路休憩施設利用促進事業

既存の観光・地域振興施設と連携を図り、道路利用者へ駐車場とトイレを提供することで、道路利用者の安全性及び利便性を向上させることを目的に道路休憩施設を設置している。令和5年度は、オクシズドライブマップを道路計画課、中山間地振興課、各静岡市道路休憩施設（有人）、各区役所1階総合案内等に配架し、広報活動を行った。

4) 観光地としてのレベルアップ

事業No.30	静岡市道路休憩施設利用促進事業	P 27
組織No. 8	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 37

5) 交通アクセスの向上

事業No. 2	井川湖渡船運航事業	P 26
事業No. 3	廃線小路維持管理事業	
事業No.20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	P 7
事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	P 18
事業No.29	井川地区自主運行バス運行事業	
事業No.30	静岡市道路休憩施設利用促進事業	P 27
事業No.31	道路改良事業	
事業No.32	道路トンネル補修事業	
事業No.33	道路自然災害防除事業（法面）	

事業No.34	橋りょうの耐震化及び健全化事業	
組織No. 8	南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会	P 37

【事業No.3】 廃線小路維持管理事業

① 広報・PR活動

ア) 案内看板の整備

井川ダム展示館付近と堂平広場付近に設置している遊歩道案内看板の修繕を行った。

イ) 井川地区パンフレットの配布

井川湖渡船と井川湖畔遊歩道を組み合わせた散策に便利なパンフレットを、井川地域の施設や大井川鐵道、川根本町まちづくり観光協会等の関係先、並びに各課が主催するイベント等で配布した。

ウ) 雑誌、ウェブマガジン等での紹介

「まっぷる静岡」、「じゃらん」に紹介記事を掲載し、市内外に情報発信した。

エ) イベント連携によるPR

井川の魅力発信や井川湖渡船の乗船客数の増加を目的として、地域住民と連携して行った井川スタンプラリーの指定ポイントに廃線小路を設定することで誘客に取り組んだ。

参加者数：267人

② 遊歩道の安全確保

井川湖畔遊歩道の快適な利用と景観の美化を維持するため、遊歩道の維持管理を行った。

- ・実施作業 除草、修景伐採、倒木処理、案内看板修繕、支障木枝打ち、木製転落防止柵修繕
- ・整備施設 転落防止柵 795m
木製テーブルベンチ 2基（1箇所）
木製ベンチ 4基（2箇所）
案内看板 8基（4箇所）
- ・遊歩道巡視 ゴミ拾い、折枝、倒木等撤去、ヤマビル除け対策、パンフレットの補充、看板補修（計16回実施）



廃線小路

【事業No.29】 井川地区自主運行バス運行事業

住民の生活交通の確保及び観光客にも対応した自主運行バスを運行した。

[観光客対応]

7、8、10、11月の土曜、日曜、祝日の運行ダイヤを増便した。



井川地区自主運行バス

運行ルート：静岡市葵区横沢～南アルプス赤石温泉白樺荘

利用者数：3,291人／年

【事業No.31】 道路改良事業

① 県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線の道路改良

県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線のトンネル新設について、起点側（井川側）の県道切回し工事に着手し、終点側（横沢側）の県道切回し工事については工事を完了した。また、トンネル前後区間の道路拡幅及び災害防除等については、10箇所で行った。

② その他路線の道路改良

幅員が狭い区間や見通しが悪い区間を抽出し、道路改良事業を実施した。

【事業No.32】 道路トンネル補修事業

地域住民、来訪者の安心・安全な通行を確保し、交通アクセスの向上を図るため、トンネル点検による要対策箇所の確認を行った。

① トンネル補修の実施

田代第1号トンネル

【事業No.33】 道路自然災害防除事業（法面）

道路防災点検によって、早期に法面对策が必要と評価された箇所や斜面に変状が生じた箇所について、対策を実施した。

対象工事：1件（井川）

対象道路：（市）閑蔵線

【事業No.34】 橋りょうの耐震化及び健全化事業

地域住民や来訪者の安心・安全な道路通行を可能とするため、橋りょうの健全化を実施した。

① 橋りょうの耐震化

橋脚のある橋りょうの耐震化を2件（大島橋2、小河内大橋）実施した。

② 橋りょうの健全化

定期点検の実施により、早期に措置を必要とした橋りょう5件（大島橋2、井川大橋、小河内大橋、五葉沢橋、大犬草利橋）の確実な補修を実施した。

6) 地域住民や来訪者の安全性・利便性・快適性の確保

事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	P18
事業No.35	千代田消防署井川出張所維持管理事業	
事業No.36	山岳救助体制整備事業	

事業No.37	ヘリコプター南アルプス活動拠点指定事業	
組織No. 7	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部	P 37

【事業No.35】 千代田消防署井川出張所維持管理事業

井川地域住民等の安全を確保し、非常事態に備えた体制を整備するため、井川地域の消防、救急を担う拠点施設となる千代田消防署井川出張所庁舎の維持管理を行った。また、井川地区職員宿舎の整備事業に着手した（令和6年度設計・建設工事予定）。

【事業No.36】 山岳救助体制整備事業

地域住民や来訪者の安全を確保するため、千代田消防署しずはた出張所に山岳救助隊を設置し、山間地域において事故が発生した際には、消防航空隊と連携して捜索、救出、救護を実施した。

① 山岳救助体制の充実

年間を通して山岳救助事案発生の可能性を踏まえ年間計画を策定し、シーズンごとの訓練を実施した。また、消防航空隊との連携訓練も実施し、山岳救助事案に迅速に対応できる体制を整えた。

- ・春山訓練 3回
- ・夏山訓練 4回
- ・冬山訓練 3回
- ・消防ヘリコプターとの連携訓練 6回
- ・消防ヘリコプターとの連携事案 13回

② 山岳救助支援員の指名

山岳救助事案の発生件数が増加傾向にあることから、山岳救助体制の強化を図ることを目的とし、山岳救助隊経験者6名を「山岳救助支援員」に指名し、山岳救助事案が同時に複数発生した場合等に出動させる制度を構築した。

また、災害事案に備え、山岳救助隊とともに訓練を実施した。

山岳救助支援員：令和元年6月10日発足



山岳救助訓練の様子

【事業No.37】ヘリコプター南アルプス活動拠点※指定事業

登山者等の非常事態へ迅速に救助・救急対応をするため、登山道にヘリコプターのレスキューポイント及び着陸場を指定するための調査等を実施した。

① 登山調査・上空調査

- ・平成27年度から引き続き、南アルプスの森林限界以下（樹林帯）登山道に、ヘリコプターから救助隊員をホイスト等で投入できる場所を指定するため、ヘリコプターによる上空からの調査・写真撮影を実施した。
- ・令和2年度に整備したレスキューポイント（赤石岳登山道 大倉尾根3/5）において、静岡市消防局ヘリコプターにて実際に隊員をホイスト投入し安全検証作業を行った。
- ・赤石岳登山道上（大倉尾根4/5）の樹林帯を直径約10m伐採し、地上と上空から安全性を確認したのち、レスキューポイントとして新規指定した。
- ・茶臼岳登山道上の水飲み場（レスキューポイント予定場所）の伐採樹木のマーキングを行った。

② 資料作成・配布

南アルプス活動拠点資料を更新し、関係機関に配布した。

※活動拠点：ヘリコプターがホバリングし、救助隊員を投入、又は要救助者を揚収可能な場所。（樹林帯の隙間は直径約10m程度が必要。）

4 理念の継承と管理運営体制の構築（3つの機能を支える連携機能）

（1）国内外への積極的な情報発信とオール静岡による意識醸成

1）国内外への積極的な情報発信

事業No.5	観光プロモーション事業	P 13
事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 19
事業No.16	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 21
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

2）国際対応

事業No.5	観光プロモーション事業	P 13
事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 19

3）オール静岡による意識醸成

事業No.13	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 19
事業No.14	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 17
事業No.15	南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 9
事業No.16	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 21
事業No.38	自然体験活動指導者育成講座事業	P 10
事業No.39	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	P 10
事業No.40	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	P 12
事業No.42	社会科副読本との連携事業	P 13

（2）産官学民協働による管理運営体制の構築

1）南アルプスユネスコエコパーク全体の管理運営体制の構築

組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36
--------	--------------------	------

2）静岡県、川根本町等との連携体制の構築

組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 34
--------	-------------------------	------

4 関連組織の活動状況

実行計画に掲載されている関連組織の活動状況は次のとおりとなります。

【組織No.1】静岡県中央新幹線工事調整連絡会

令和5年度の開催実績なし

【組織No.2】静岡市中央新幹線整備対策本部

令和5年度の開催実績なし

【組織No.3】静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
第11回静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	日時：令和5年7月21日 場所：静岡市役所 8階 市長公室	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの市の対応状況 ・国土交通省有識者会議の協議状況 ・今後の協議会で検討が必要な事項
第12回静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	日時：令和5年9月6日 場所：静岡市役所 8階 市長公室	<ul style="list-style-type: none"> ・発生土置き場 ・国土交通省有識者会議の協議状況 ・林道東俣線改良工事
第13回静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	日時：令和5年10月13日 場所：静岡市役所 8階 市長公室	<ul style="list-style-type: none"> ・発生土置き場 ・国土交通省有識者会議の協議状況
第14回静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	日時：令和5年12月4日 場所：静岡市役所 8階 市長公室	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系保全 ・発生土置き場
第15回静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	日時：令和6年2月16日 場所：静岡市役所 8階 市長公室	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系保全 （1）国交省有識者会議報告書の論点を理解するための「発生現象の直感的理解」ほか （2）今後の進め方ほか

【組織No.4】 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議（生物多様性部会専門部会に限る）

行事・会議名	開催日時・場所	内容
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会	第11回：令和5年10月20日 静岡県庁 本館4階 特別会議室	・リニア中央新幹線静岡工区有識者会議（環境保全有識者会議）における検討状況及び報告書（案）

【組織No.5】 南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
総会事前決議	令和5年4月4日（書面決議）	・南アルプス登山線の路線維持に係る対応について
令和5年度総会	令和5年5月17日 静岡市役所静岡庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の事業報告について ・令和4年度の収支決算について ・課名変更及び新規会員による会則の改正（案）について ・役員の改選（案）について ・令和5年度の事業計画（案）について ・令和5年度の収支予算（案）について ・令和5年度いかわね新聞事業（案）について ・令和5年度新規事業・清掃活動（案）について ・令和5年度新規事業・出前授業（案）について ・令和5年度新規事業・Instagram運用（案）について
南アルプス登山観光情報冊子	令和5年度版 （6月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部と共同で発行 ・発行部数1,500部 ・南アルプス構成10市町村や静岡市東京事務所等に7月配布
井川と川根をつなぐ「いかわね新聞」編集チーム打合せ会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回編集チーム打合せ会（令和5年5月11日） 静岡市役所井川支所 ・第2回編集チーム打合せ会（令 	・掲載記事内容について

	和5年6月29日) 川根本町役場総合支所	
井川と川根をつなぐ 「いかわね新聞」発行	第20号(12月1日発行)	・発行部数9,500部(川根本町全戸配布2,570部、井川地域全戸配布280部、静岡県中部地域の公共施設、協力店舗等)
観光キャラバン	令和6年3月16日～17日 イオンモール浜松市野	・公益財団法人イオン環境財団と共同開催 ・静岡市、静岡県、川根本町、十山株式会社、一般財団法人南アルプスみらい財団、ふじのくに地球環境史ミュージアム、しずのわ、静岡聖光学院と連携 ・南アルプスユネスコエコパークの紹介やワークショップ、景品抽選回、ゲストを招いてのステージイベントを実施
清掃活動	・令和5年6月7日 白樺荘～沼平ゲートまでの路上 ・令和5年10月7日 川根本町役場～崎平駅までの路上	・第1回清掃活動は白樺荘～沼平ゲート間の約5.5kmの区間で実施し、正味520kgのゴミを回収し、適正に処分 ・第2回清掃活動は日本で最も美しい村連合と共同で開催し、川根本町役場～崎平駅間の約9.2kmの区間で正味175kgのゴミを回収し、適正に処分
Instagram投稿	随時	・公式アカウントを開設 ・イベント情報や南アルプスの自然に関する投稿を協議会員が実施
出前授業	・令和5年9月7日 西部生涯学習センター ・令和5年12月5日 静岡産業大学	・申込があり次第随時実施 ・令和5年9月7日に静岡市西部生涯学習センターにて一般財団法人南アルプスみらい財団と共同実施 ・令和5年12月5日に静岡産業大学 藤枝キャンパスにて十山株式会社と共同実施

【組織No.6】南アルプス自然環境保全活用連携協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
令和5年度総会	令和5年5月29日 グランシップ（静岡県静岡市）	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画等
幹事会	第1回：令和5年4月27日 川根本町役場総合支所2階会議室（静岡県川根本町） 第2回：令和6年2月22日 韮崎市民交流センター ニコリ（山梨県韮崎市）	本会事業活動を効率的に推進するため、南アルプス地域を取り巻く課題を整理し検討を行った。
地域連絡会議	第1回：令和5年6月22日 北杜市役所高根総合支所（山梨県北杜市） 第2回：令和5年8月24日 富士見パノラマリゾート（長野県富士見町） 第3回：令和5年10月26日 南アルプス生態邑 ヘルシー美里（山梨県早川町） 第4回：令和5年12月21日 大鹿村交流センター（長野県大鹿村）	協議会事業に関する協議、構成市町村及び関係機関の情報共有、課題の整理、職員研修等を行った。
各課題に対応したワーキンググループ（WG）	（1）情報発信WG（担当：山梨県韮崎市） （2）看板表示WG（担当：山梨県北杜市） （3）ユネスコエコパーク定期報告WG（担当：長野県飯田市） （4）管理運営計画WG（担当：山梨県南アルプス市） （5）ニホンジカ対策WG（担当：環境省関東地方環境事務所） （6）ライチョウ保護WG（担当：静岡県静岡市） （7）登山道誘導標識WG（担当：長野県伊那市） （8）林道WG（担当：長野県伊那市）	南アルプスの抱える多様な課題に対応すべく、構成市町村に参与を加えたメンバーで8つのWGを設置し、リーダー市町村を中心に各関係者が課題への対応、情報共有を行った。

南アルプスライチョウサポーター制度の運用（フォローアップ研修）	令和6年3月2日 オンラインによる開催	南アルプスライチョウサポーター、長野県ライチョウサポーターズを対象にフォローアップ研修を実施。
ユネスコエコパークフェア in イオンモール甲府昭和	令和6年2月3日～4日 イオンモール甲府昭和	南アルプスと甲武信の各ユネスコエコパークの協同による普及啓発を実施。

【組織No.7】 静岡県山岳遭難防止対策協議会 静岡市支部

行事・会議名	開催日時・場所	内容
令和5年度静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部総会	令和5年6月14日 静岡市林業センター 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び収支決算について ・令和5年度事業計画及び収支予算について ・事務局からの連絡事項 ・山岳遭難に係る講演
登山道・山小屋現地確認及び調査	①令和5年7月12日～15日 熊の平小屋、三国平登山道 ②令和5年7月19日～21日 聖沢・茶臼岳登山道 ③令和5年7月22日～28日 千枚岳（蕨ノ段）登山道	<ul style="list-style-type: none"> ・軽微な土掻き、伐木撤去 ・既存工作物の健全性確認 ・ルート点検 ・山小屋及びトイレ改修内容確認
レスキューポイント除幕式	令和5年8月11日 聖沢登山口	聖沢登山道におけるレスキューポイント啓蒙看板の新設・除幕式実施

【組織No.8】 南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
協議会総会	令和5年4月19日（金） 川根本町総合支所2階会議室	令和4年度事業実績及び収支決算報告、令和5年度事業計画及び収支予算について
担当者会議	令和5年5月18日（木）・6月29日（木）・8月24日（木）・10月19日（木）・3月21日（木） 川根本町総合支所2階会議室	事業の実施について 他
星空列車プロジェクトミーティング	令和5年8月18日（水）・10月4日（水） 川根本町総合支所1階相談室	プロジェクト事業の実施について

観光キャラバン	令和5年9月16日(土) 日本平ロープウェイ	パンフレット配布、ガチャポン抽選会、呈茶サービス、クイズ
星空列車プロジェクト	令和5年11月4日(土)から令和6年2月25日(日)の土日※年末年始は除く	あぶとラインで行う星空列車プロジェクトに対する支援
井川線乗車サービス券発行	令和6年2月1日(木)～2月29日(木)	あぶとライン乗車サービス券の発行・配布
長島公園植栽イベント事業	令和6年3月2日(土)	ダムのり面にフジバカマを植栽

【組織No.9】オクシズ漆の里協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
協議会総会	令和5年6月22日(木) 林業センター2階研修室	令和4年度事業実績及び収支決算報告、令和5年度事業計画及び収支予算について
定例会	毎月最終月曜日 林業センター2階研修室	事業の実施について 他
試験植樹	令和6年3月 羽鳥本町、西里、落合、腰越	ウルシの分根苗及び実生苗の植樹
オクシズ漆の学校	令和5年6月17日(土)、7月8日(土)、8月12日(土)、9月9日(土)、10月7日(土)、11月18日(土) 静岡浅間神社・有楽町分校 Sustaina Station DaiDai※有楽町分校は6月17日(土)、8月12日(土)、10月7日(土)のみ	研修会の実施
イベント出展	令和5年5月3日(水) 静岡市歴史博物館 令和5年6月24日(土)～7月23日(日) CCC 2階展示ブース 令和5年8月4日(金) 静岡県工業技術研究所 令和5年9月6日(水)	PRブース設置、漆染め体験の実施 他

	<p> ガストロノミーツアーファムトリップ 静岡浅間神社 </p> <p> 令和5年11月25日(土)～11月 26日(日) 産業フェア ツインメッセ静岡 </p> <p> 令和5年11月25日(土)～11月 26日(日) 歴博マルシェ 静岡市歴史博物館 </p> <p> 令和5年12月2日(土)～3日 (日) クリスマスフェスタ ツインメッセ静岡 </p> <p> 令和6年1月17日(水) 漆金継ぎイベント 馬場町公民館 </p> <p> 令和6年1月28日(日) 森林の市 林業センター </p> <p> 令和6年2月18日(日) 新文化島 静岡市市民文化会館 </p> <p> 令和6年2月25日(日) オクシズマルシェ 静岡浅間神社 </p> <p> 令和6年3月7日(木) 静岡県工業技術研究所 研究発表 会 静岡県工業技術研究所 </p>	
--	--	--

5 モニタリング実施状況

令和5年度のモニタリングの実施状況を集約しました。

(1) モニタリング実施項目

モニタリング項目		
区分	項目	
生活環境	水質の状況	水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、カドミウム、鉛 ほか (環境保健研究所)
自然環境	動植物の状況	植物、哺乳類、両生類、淡水魚類 (環境共生課)
	希少種の生息・生育状況	ライチョウの生息状況把握調査 (環境共生課)
調査・教育	環境教育・学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家」利用者数 (井川自然の家) ・静岡県「県民の森」利用者数 (静岡県暮らし・環境部環境局/環境ふれあい課)
	伝統文化等の保存状況	・伝統文化等の保存状況 [県指定文化財、市指定文化財] (文化財課)
社会状況	観光振興の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・井川地区内・施設入込客数 (中山間地振興課ほか) ・主要施設利用者数 (中山間地振興課ほか) ・交通機関利用者数 (井川支所、交通政策課ほか)
	産業振興の状況	・井川地区事業所数及び従業員数
	地域を取り巻く環境	<ul style="list-style-type: none"> ・井川地区の人口及び世帯数 ・井川地区の高齢化率 ・静岡市立井川小中学校 児童・生徒数 (教育総務課)

(2) モニタリングの概要

1) 水質調査

① 調査項目

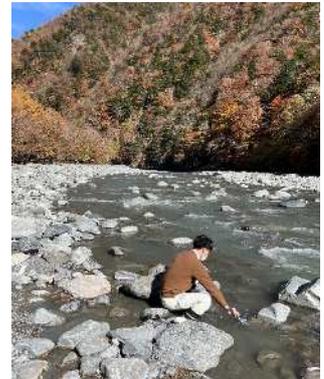
水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、カドミウム、鉛 ほか

② 調査地点及び時期

剃石 (5月、12月)、燕沢 (5月、12月)、西俣ヤード付近 (5月)、藤島沢付近 (12月) 大井川本流榎島付近 (5月、6月、12月)

③ 調査結果

水質基準値や市内河川の水質データとの比較により、調査地点は良好な水質であることが確認された。



水質調査での採水の様子

2) 動植物調査

① 調査項目

植物、哺乳類、両生類、淡水魚類

② 調査地点及び時期

大井川源流域及び中央新幹線建設事業に伴う改変予定地とその周辺 (5月～9月)

③ 調査結果

本調査で18種の指標種・重要種を確認し、その内訳は植物15種、哺乳類1種、両生類2種であった。特に植物の指標種・重要種15種のうち2種 (ギンラン、ヒメシャガ) は、既往調査では確認されていない新規確認種であった。

3) ライチョウの生息状況把握調査

① 調査内容

目視調査、痕跡調査

② 調査場所及び時期

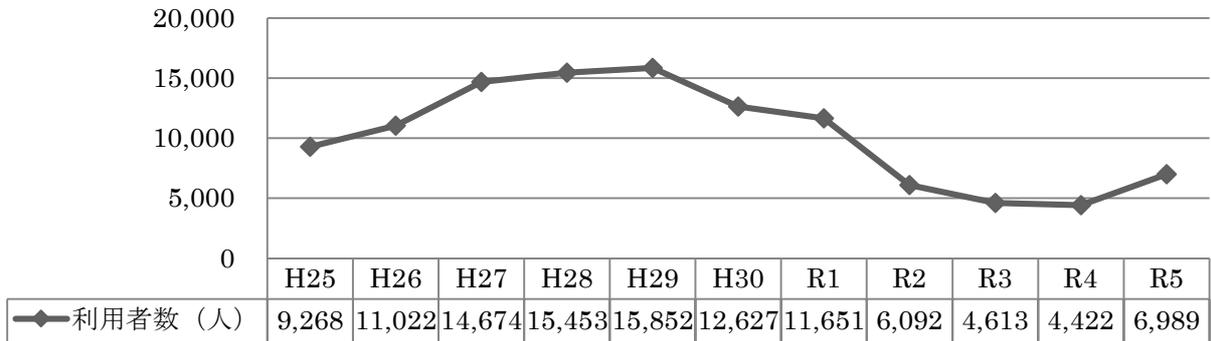
南アルプス南部 上河内岳～イザルガ岳周辺 (5月～1月)

③ 調査結果

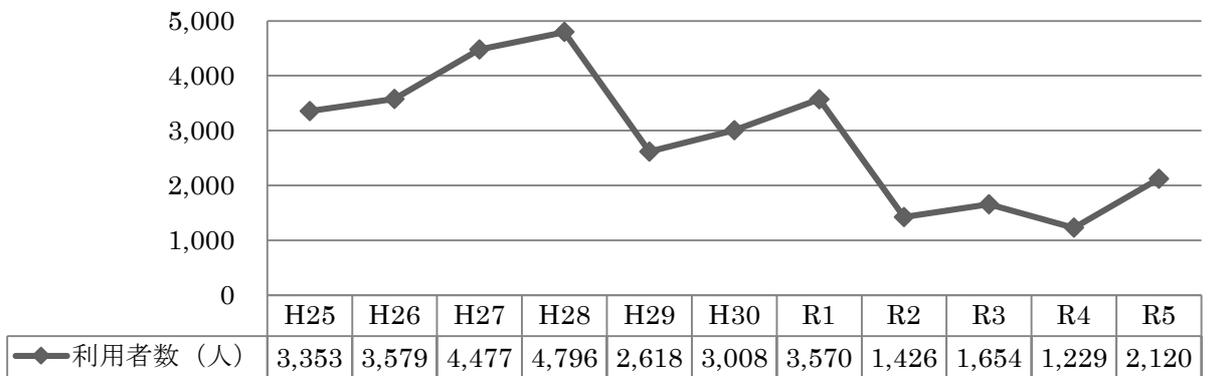
上河内岳からイザルガ岳でのライチョウのなわばり数は合計2なわばりと推定された。

4) 環境教育・学習の状況

① 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家利用者数



② 静岡県「県民の森」利用者数



5) 伝統文化等の保存状況

① 県指定文化財

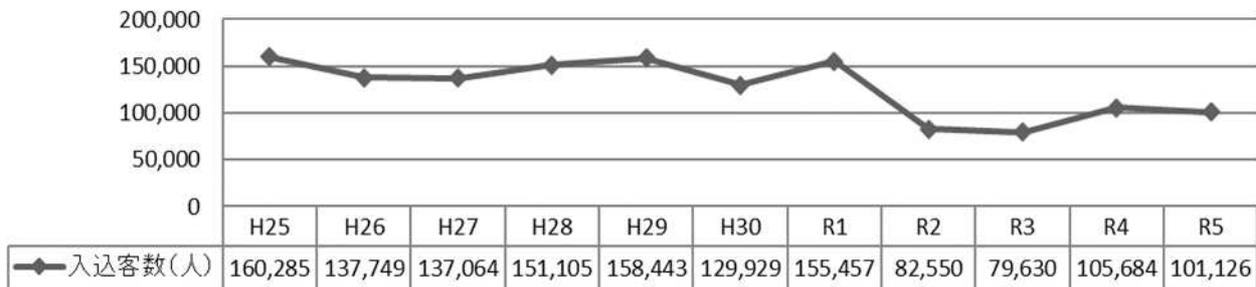
種別	区分	名称	指定日	所在地	所有者
有形文化財	彫刻	木造千手観音立像 ほか3 軀附1 軀	H17. 11. 29	葵区井川 中野観音堂	観音堂別当
民俗文化財	無形民俗文化財	ヤマメ祭	H17. 11. 29	葵区田代	諏訪神社氏子会

② 市指定文化財

種別	区分	名称	指定日	所在地	所有者
有形文化財	建造物	田代の一間造りの 民家	H11. 6. 21	葵区田代	個人蔵
有形文化財	工芸品	鱒口	H20. 3. 26	葵区井川	中野観音堂

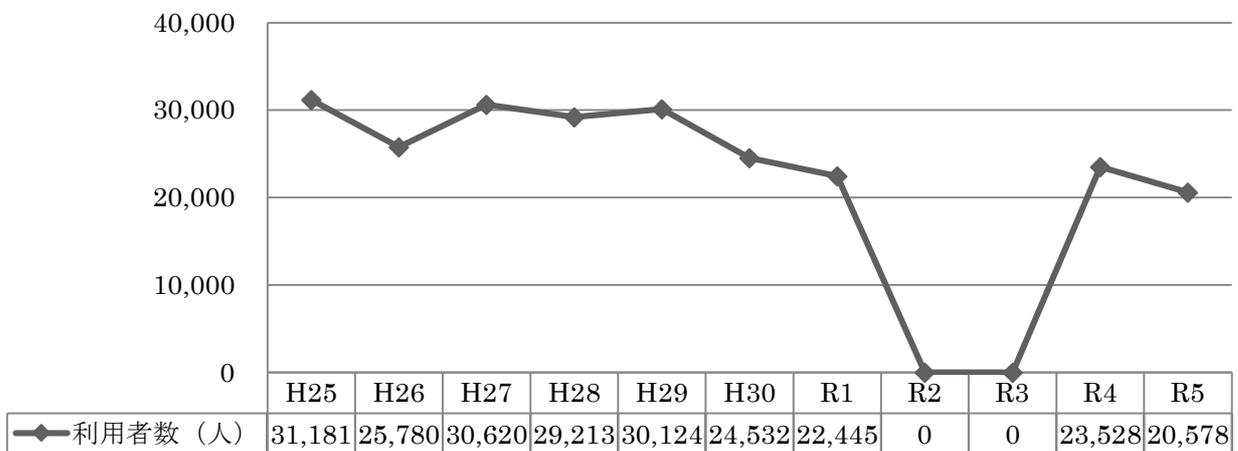
6) 観光振興等の状況

① 井川地区内・施設入込客数



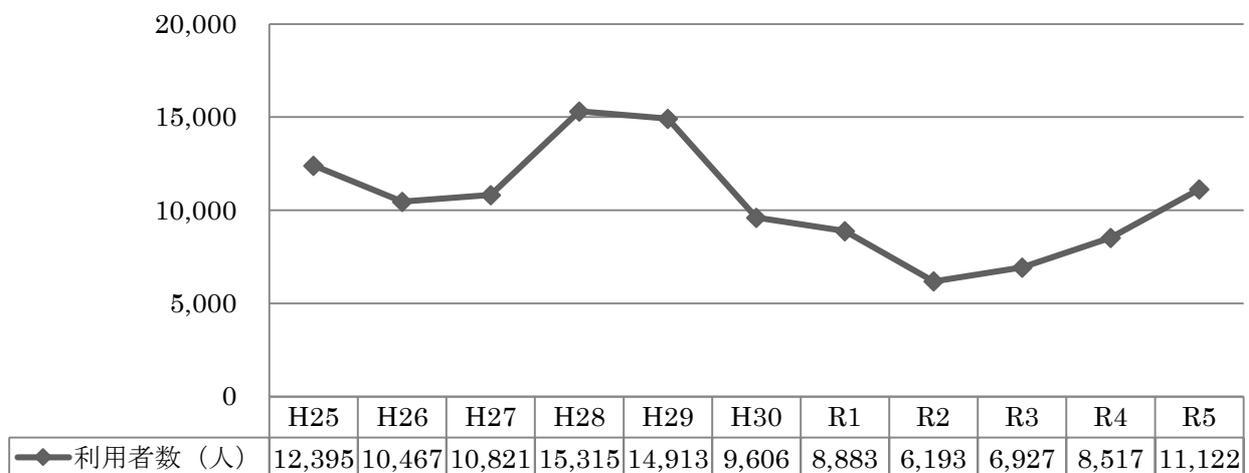
② 主要施設等利用者数

ア) ロッジ、山小屋等利用者数

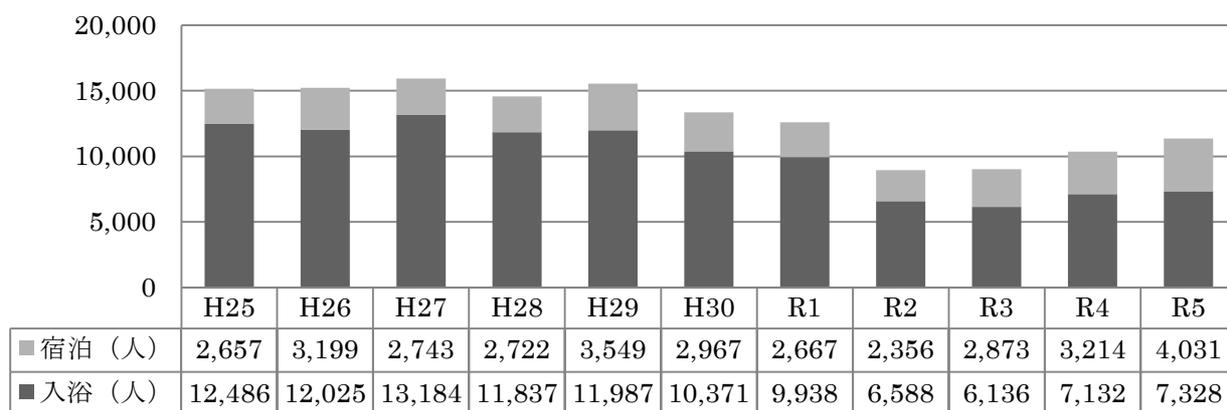


※令和2、3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により休業

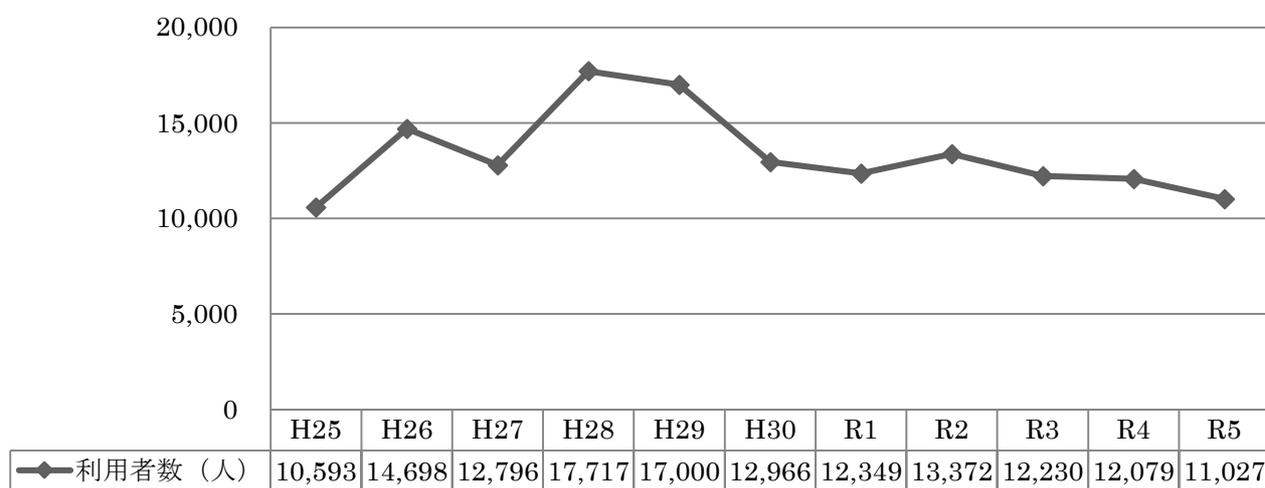
イ) 南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター利用者数



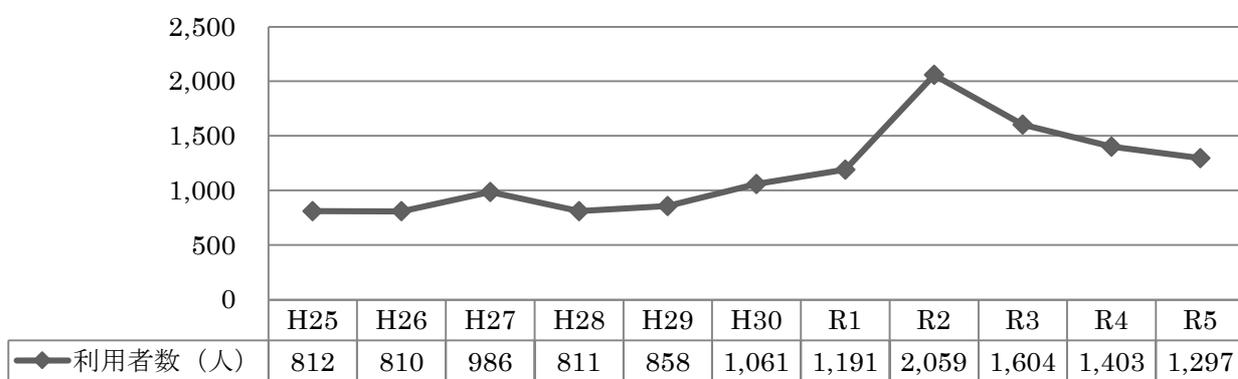
ウ) 南アルプス赤石温泉「白樺荘」利用者数



エ) リバウエル井川スキー場利用者数

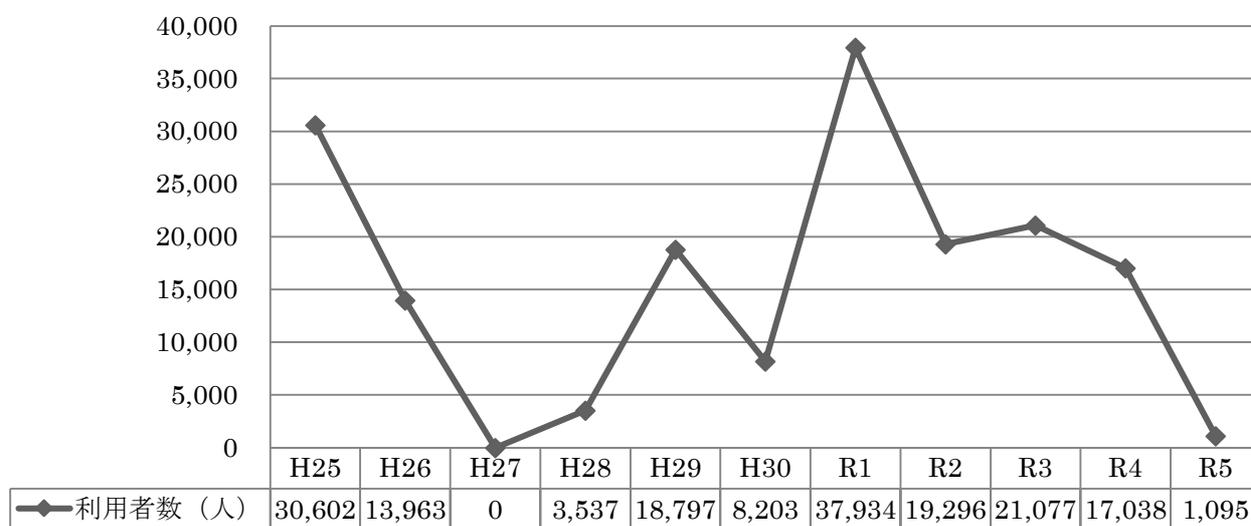


オ) 南アルプス井川オートキャンプ場利用者数



③ 交通機関利用者数

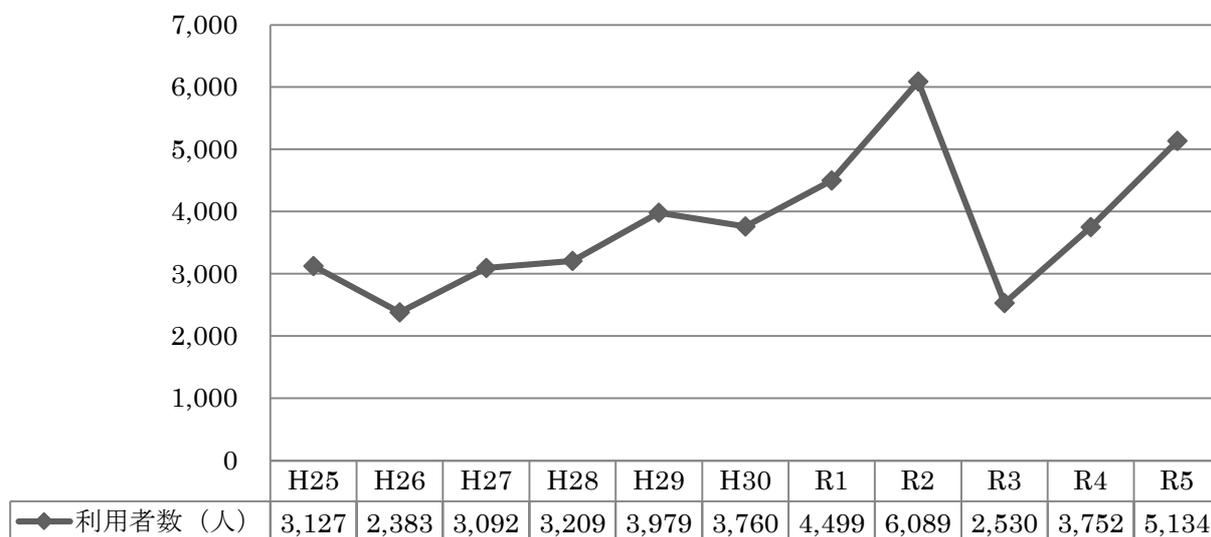
ア) 大井川鐵道井川線（井川駅）利用者数



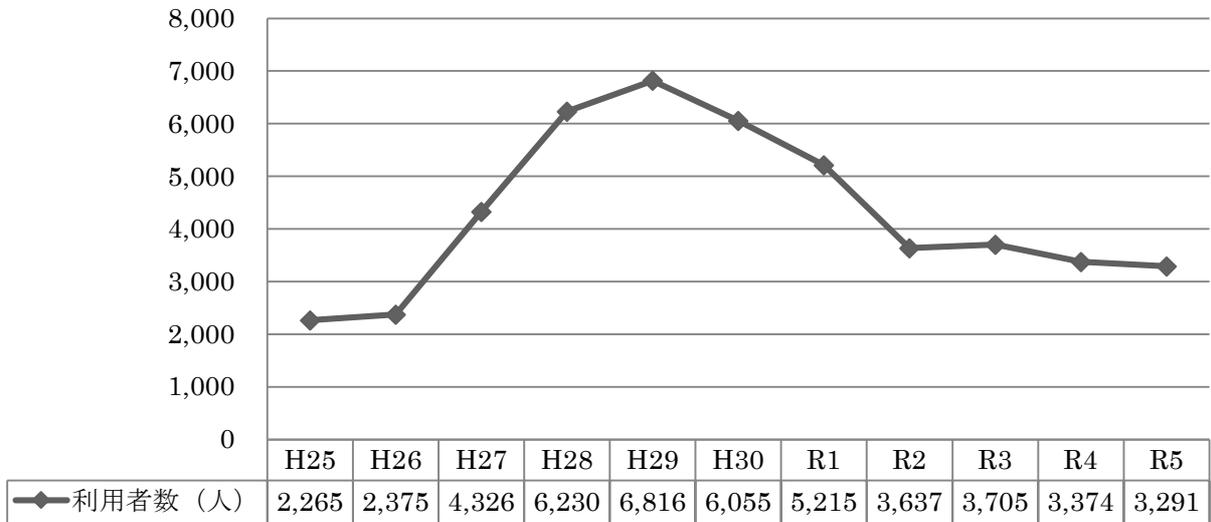
※平成26年9月2日～平成29年3月10日 井川線（接岨峡温泉駅－井川駅間）崩土により運休

※平成30年5月8日～平成31年3月9日 井川線（閑蔵駅－井川駅間）崩土により運休

イ) 井川湖渡船利用者

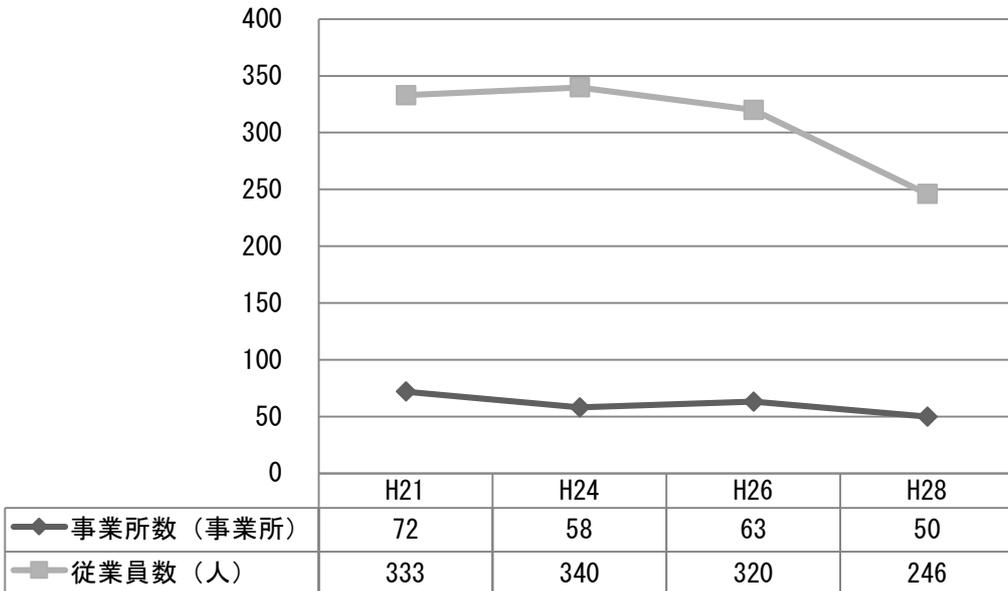


ウ) 井川地区自主運行バス利用者数



7) 産業振興の状況

① 井川地区事業所数及び従業員数

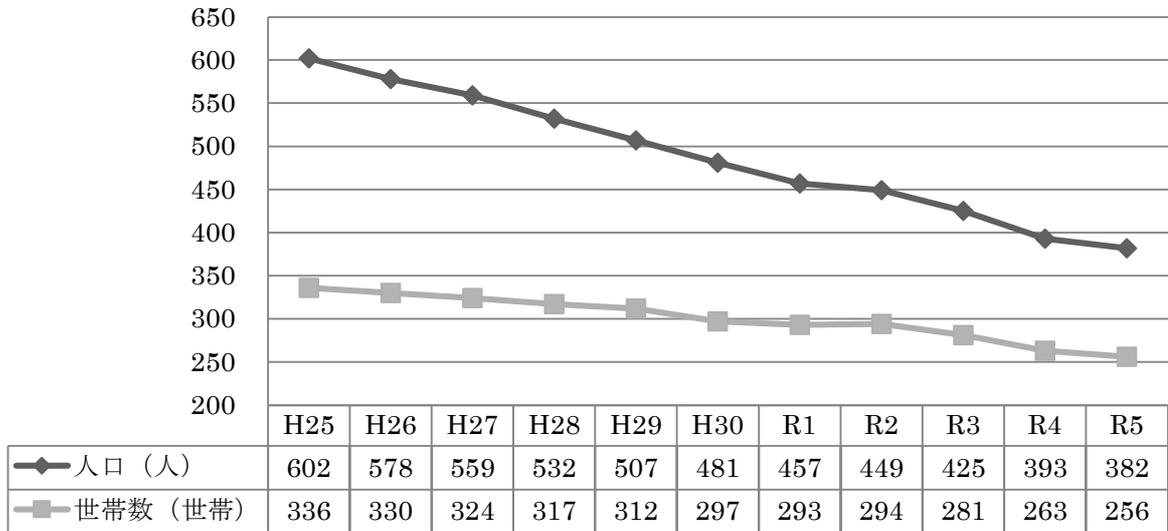


※H21、H26：経済センサスー基礎調査（各年7月1日現在）

H24、H28：経済センサスー活動調査（平成24年2月1日、平成28年6月1日現在）

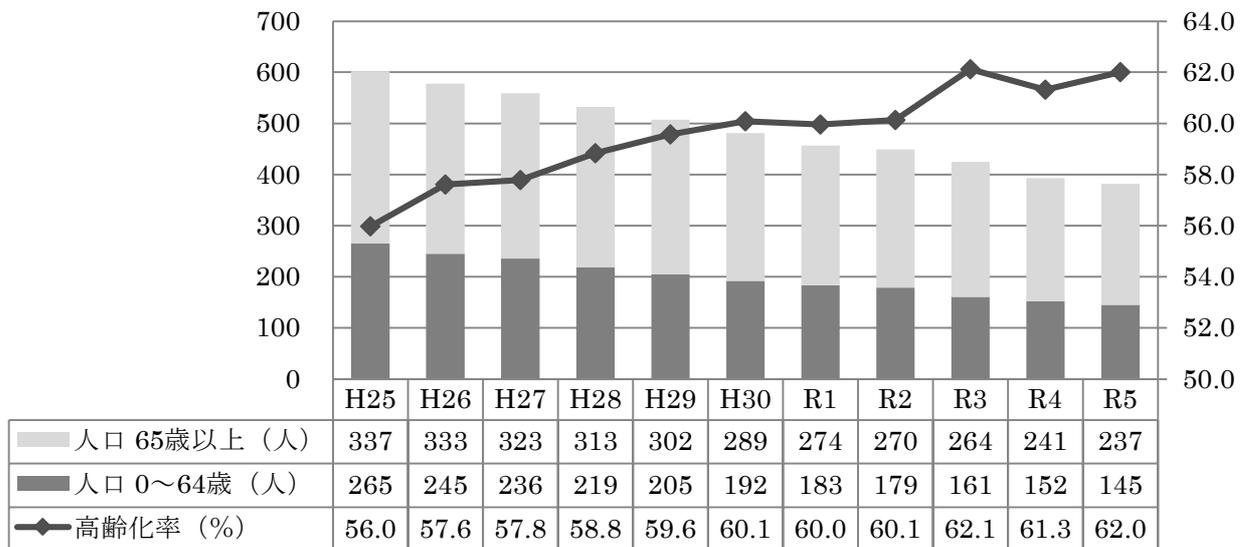
8) 地域を取り巻く環境

① 井川地区の人口及び世帯数

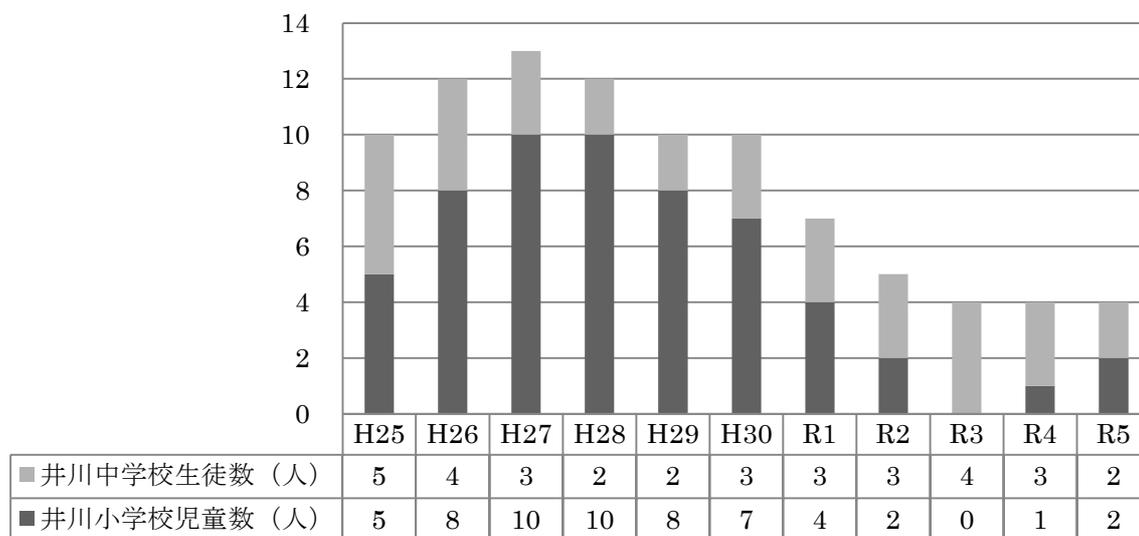


※各年9月30日現在

② 井川地区の高齢化率



③ 静岡市立井川小中学校 児童・生徒数



※各年5月1日現在

6 後期実行計画 総合分析

静岡市南アルプスユネスコエコパーク事業の推進にあたっては、静岡市環境政策連携統括会議において、関係局等の連携の確保及び総合的な調整を行います。

同会議の関係局が所管している事業について、各局が令和5年度を取組を分析し、それを総合的に分析した結果（課題の抽出とその改善策・今後の方向性）を以下のとおり示します。

令和5年度を取組	P 3～32「令和5年度を取組内容」のとおりに
----------	-------------------------

評価指標の状況	7項目のうち、5項目が令和6年度において目標達成見込みとなり、2項目が令和6年度の目標達成に向けて要調整という状況である。 なお、評価指標の基準年度は、7項目すべて令和4年度である。
---------	--

基本方針の柱	計画の実行に係る課題	改善策・今後の方向性
1 自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ① 中央新幹線建設事業の実施に伴い、工事の進捗状況や過去の調査結果をふまえた調査規模、調査地区等の適正な選定が必要とされる。 ② 南アルプスの自然の象徴である高山植物と、希少なライチョウの保護を拡大するために、市民への周知・啓発及び市民が参加できる施策の展開が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 工事の進捗状況を踏まえつつ、引き続き動植物調査を実施する。これらの環境調査の結果をもとに、事業者へ情報提供を行い、必要に応じて指導・要望等を行う。 ② 市内高校生を対象とした「高山植物保護セミナー」を継続的に実施し、将来の活動の担い手育成を図るとともに、ライチョウサポーターに対する情報提供の呼びかけや他地域のライチョウサポーター活動との連携した事業を実施する。
2 調査と教育	<ul style="list-style-type: none"> ① 制作したエコパーク学習用ビデオの貸出や出前授業の利用の促進、次世代エネルギーパークの教育拠点としての活用が必要である。 ② 井川ビジターセンターにおいて、自然との共生の学習や、観光・登山情報の収集など、来訪者のニーズに対応できる魅力ある施設としての運営が必要である。 ③ 自然体験活動指導者登録者数を維持及びスキルアップの機会を確 	<ul style="list-style-type: none"> ① 制作したビデオや配布教材を活用した出前授業を教育機関等にもPRするとともに、次世代エネルギーパークの紹介動画の公開やパンフレットの活用により市内外へ広くPRする。 ② 施設の在り方について関係各課、地域住民・団体と共有しつつ、従業員の確保といった安定した運営について協議していく。 ③ 自然体験活動指導者の育成と主催事業への協力を継続するとともに、フォロー

	<p>保するとともに、指導者の自然や歴史、伝統文化等に対する興味関心を引く教育プログラムの整備が必要である。</p>	<p>アップ研修への参加促進、関係機関と連携した自然や歴史、伝統文化等の体験活動プログラムの整備・充実を図る。</p>
<p>3 地域の持続的な発展</p>	<p>① 移住・定住の促進に向けて、関係課や関係機関と連携した取組や情報共有、ターゲットごとの情報発信が必要である。</p> <p>② 井川湖渡船の乗船客数の安定的な確保のため、ダム湖の水位低下による運休等といった限られた運航条件下での対応を検討する必要がある。</p> <p>③ 廃線小路において、転落防止柵やベンチ等の老朽化した木製施設の改修が必要である。</p> <p>④ 地域住民及び団体が地域課題を認識し、地域課題の解決に向けた取組等を実施できる体制を整備していく必要がある。</p> <p>⑤ 無形民俗文化財の保存団体の構成員の高齢化により、新規構成員の早急な獲得が課題である。</p> <p>⑥ 南アルプス情報発信サイト「南プス」のターゲット層の獲得につながるコンテンツの作成や、最新の現地情報提供、ホームページの認知度向上が必要である。</p> <p>⑦ 移住希望者数に対し、空き家情報バンク登録件数が少なく、需給バランスがとれていない。</p> <p>⑧ 井川地区自主運行バスの運行について、路線バスや大井川鐵道、井川湖渡船との乗り継ぎに合った運行ダイヤ・ルートの見直しが必要である。</p>	<p>① 移住支援相談員との定期的な情報共有をはじめ、関係課との横断的な取組や、民間事業者等との連携による相談会を実施する。</p> <p>② シンボルマークを活用した井川湖渡船のプロモーションやSNSを活用した情報発信のほか、関係企業と連携したイベントの実施による渡船の利用促進を行う。</p> <p>③ 定期的な現場状況調査や、劣化施設の修繕を行うとともに、施設修繕計画の見直しを図る。</p> <p>④ 自治会連合会の取組への参画者を増やし、持続力ある住民主体のまちづくりを推進するとともに、他地域との連携による地域課題解決に向けた取組を支援する。</p> <p>⑤ 無形民俗文化財に対する認知や関心を高めるため、大神楽祭を継続的に実施し、体験してもらうことで参加者の確保に努める。</p> <p>⑥ ニーズに対応したコンテンツの制作や地域と連携した最新情報の提供を行い、ホームページの充実を図るとともに、ホームページ、SNS公式アカウントの積極的なPRを行う。</p> <p>⑦ 関係各課・団体と連携しながら、サブリース等による更なる空き家利活用を進めていく。</p> <p>⑧ 路線バス（横沢バス停）、大井川鐵道（井川駅）、井川湖渡船との乗り継ぎがよりしやすい運行ダイヤへの改正を行うほか、令和7年度の管理事務所の移設に合わせた運行形態の見直しを行うことで利</p>

	<p>⑨ 道路改良やトンネル補修、自然災害防除、橋りょうの耐震化・健全化事業の実施には、測量、設計及び地権者等との交渉、用地処理などに時間を要し、交通規制に伴う道路利用者の影響も大きい。</p> <p>⑩ 継続的な連携訓練により山岳救助に必要な特殊技術・知識を習得し連携体制を強化する必要がある。また、南アルプスの森林限界以下（樹林帯）登山道における活動拠点を整備する必要がある。</p> <p>⑪ 南アルプス・井川地域の自然や魅力をより多く発信できるような新たな活動プログラムの整備が必要である。</p> <p>⑫ 井川自然の家のトレイルランニングコースや井川の冷涼な気候を活かした学校・企業等の合宿の誘致が必要である。また、井川自然の家新館1階に新設した特別室の利用者増加に向けたPR活動の強化が必要である。</p>	<p>便性、回遊性の向上を図る。</p> <p>⑨ 県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線のトンネル新設にあたり、事業者と連携・協力し早期完成を目指す。トンネル補修や自然災害防除、橋りょうの耐震化・健全化には、道路利用者との合意形成や道路パトロール、点検等により利用者の安心・安全を維持する。</p> <p>⑩ 年間計画に基づき定期的な訓練を実施し、災害対応力の強化、技量向上を図る。また、地権者とのヘリコプターの活動拠点の調整や、定期的な調査により安全性、有効性の観点からヘリの活動拠点の変更、追加及び削除を行う。</p> <p>⑪ 参加者の事後アンケートにより事業内容の見直しを図るほか、関係団体と連携し、地域性・季節性をさらに重視した活動プログラムを検討し実施する。</p> <p>⑫ トレイルランニングコースの利用促進を軸にしたPR活動を推進する。また、Facebook やホームページ等による情報発信に加えて、井川自然の家主催事業参加者に特別室の利用を促し、認知を高める。</p>
<p>4 理念の継承と管理運営体制の構築</p>	<p>① 観光客のニーズに合わせた観光商品の充実や新たな体験プログラムの開発、既存体験プログラムの掘り起こしなどを行い、それらの効果的なプロモーションを実施する必要がある。</p> <p>② 地域住民のユネスコエコパークの理念や取組への意識醸成が必要である。</p> <p>③ 海外への情報発信や国際対応が不足している。</p>	<p>① ニーズの聞き取りを行い、今後本市が充実させるべき観光商品を分析する。</p> <p>② 関係各課や地域住民、事業者等と連携した啓発事業を実施する。</p> <p>③ 多言語パンフレットや南アルプスプロモーションビデオを活用し、関係各課や民間企業等と連携した海外への情報発信を図る。</p>

	<p>④ 井川自然の家における、南アルプスユネスコエコパークの理念をより反映させた活動プログラムの整備・充実が必要である。</p>	<p>④ 南アルプス・井川エコツーリズム推進協議会や関係団体等と連携し、既存の活動プログラムを見直すとともに、南アルプスユネスコエコパークの理念について理解を深める活動プログラムを提供する。</p>
--	---	---

(参考) 各事業の令和5年度事業計画及び実施結果

No.	事業名	基本方針 の柱	令和5年度事業計画	事業実施結果	所管課	頁
1	移住希望者向け情報発信事業	3	・移住支援センター運営 ・移住フェア・セミナー開催 ・Webサイト等での発信	・移住支援センター運営 ・移住フェア・セミナー開催 ・Webサイト等での発信	企画課	19
2	井川湖渡船運航事業	3	・渡船運航 ・渡船施設の維持管理	・渡船運航 ・渡船施設の維持管理	井川支所	26
3	廃線小路維持管理事業	3	・広報・PR活動 ・維持管理	・広報・PR活動 ・維持管理	井川支所	28
4	葵区魅力づくり事業	3	・地域住民と打ち合わせ ・地域課題の聴取 ・事業の協働実施	・地域住民と打ち合わせ ・事業の協働実施	葵区役所 地域総務課	16
5	観光プロモーション事業	3, 4	・観光展等への出展 ・観光案内所へのパンフレット配架	・観光展等への出展 ・観光案内所へのパンフレット配架	観光政策課	13
6	無形民俗文化財の公開事業	3	・大神楽祭2024の実施 ・アンケート調査	・大神楽祭2024の実施 ・アンケート調査	文化財課	24
7	中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業	3	・まちづくりモデルの推進	・まちづくりモデルの推進	G X 推進課	22
8	南アルプス環境調査事業	1, 2	・モニタリング調査 ・発生土置き場予定地植生調査	・モニタリング調査実施・公表 ・発生土置き場予定地現地調査実施	環境共生課	6
9	静岡市森林環境アドプト事業	3	・葵区清沢地区における森林整備の実施	・葵区清沢地区における森林整備の実施 ・間伐材の活用 ・参加企業への認定証授与 ・新規寄付企業の開拓 ・普及啓発	G X 推進課	22
10	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業	2	・普及啓発、活用推進	・普及啓発、活用推進	G X 推進課	14
11	高山植物保護事業	1, 2	・防鹿柵設置、維持管理 ・担い手育成	・中岳避難小屋、千枚小屋、熊ノ平小屋周辺防鹿柵設置、維持管理 ・高山植物保護セミナー（事前学習会、現地体験学習、事後学習会）の実施	環境共生課	4
12	ライチョウ保護事業	1, 2	・生息状況把握調査 ・普及啓発事業の実施 ・ライチョウサポーター制度の運用	・生息状況把握調査 ・普及啓発事業の実施 ・ライチョウサポーター制度の運用	環境共生課	5
13	普及啓発事業	3, 4	・構成市町村連携による情報発信 ・市内、県内における情報発信 ・首都圏、中京圏での情報発信	・構成市町村連携による情報発信 ・市内、県内における情報発信 ・首都圏での情報発信	環境共生課	19

14	南アルプス情報発信事業	3, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによる情報発信 ・井川地域の魅力発見 ・南アルプス南部登山関係情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによる情報発信 ・井川地域の魅力発見 ・井川地域でできる自然体験等の情報発信 ・井川地域の歴史・文化等の情報発信 ・タイムラプス映像の編集・発信 ・Instagramによる情報発信 ・南アルプスライブ映像配信 	環境共生課	17
15	南アルプス教育推進支援事業	2, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育教材の活用 ・南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育教材の活用 ・南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施 	環境共生課	9
16	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業	3, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・9周年普及啓発活動 ・10周年記念事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・9周年普及啓発活動の実施 ・10周年記念事業に向けた準備 	環境共生課	21
17	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業	1, 2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、専門家等との検討、計画、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、専門家等との検討、計画、実施 	環境共生課	5
18	市民参加型南アルプス自然環境保全事業	1, 2, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・南アルプスユネスコエコパーク市民生きもの調査ツアー ・南アルプスの森づくりツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ・南アルプスユネスコエコパーク市民生きもの調査ツアー ・南アルプスの森づくりツアー 	環境共生課	6
19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市HP及び標識による啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・市HP及び標識による啓発 	森林政策課	3
20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	1, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・林道管理 ・ゲート管理 ・林道東俣線改良事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・林道管理 ・ゲート管理 ・林道東俣線改良事業 	森林政策課	7
21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業	2, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信フロア提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信フロア提供 	中山間地振興課	15
22	南アルプス周辺登山道整備事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・登山道調査 ・登山道修繕 ・山小屋調査 ・山小屋消防設備点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・登山道調査 ・登山道修繕 ・山小屋調査 ・山小屋消防設備点検 	中山間地振興課	18
23	中山間地域移住促進事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の発信 ・移住者支援 ・受入地域支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の発信 ・移住者支援 ・受入地域支援 	中山間地振興課	24
24	野生鳥獣被害対策事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣被害防除事業 ・有害鳥獣捕獲等 	<ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣被害防除事業 ・有害鳥獣捕獲等 	中山間地振興課	23
25	地域おこし協力隊配置事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊による地域おこし ・補助金の交付 ・新規隊員募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊による地域おこし ・補助金の交付 ・新規隊員募集 	中山間地振興課	16
26	オクシズ元気ビジネス支援事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付 	中山間地振興課	17
27	林業担い手育成対策事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金等の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付 	中山間地振興課	23

28	オクシズ漆の里構想事業	3	・調査事業 ・付加価値向上事業 ・普及啓発・情報発信事業	・調査事業 ・付加価値向上事業 ・普及啓発・情報発信事業	中山間地 振興課	17
29	井川地区自主運行バス運 行事業	3	・自主運行バスの運行 (366日稼働)	・自主運行バスの運行 (366日稼働)	交通政策課	28
30	静岡市道路休憩施設利用 促進事業	3	・広報活動	・広報活動	道路計画課	27
31	道路改良事業	3	・整備箇所の選定 ・測量、設計 ・工事	・整備箇所の選定 ・測量、設計 ・工事	道路計画課	29
32	道路トンネル補修事業	3	・点検、調査・設計、補修 工事	・補修実施	道路保全課	29
33	道路自然災害防除事業 (法面)	3	・点検、測量・設計、用地 買収・補償、対策工事	・災害防除工事	道路保全課	29
34	橋りょうの耐震化及び健 全化事業	3	・点検、調査・設計、補修 工事	・橋りょうの耐震化 ・橋りょうの健全化	道路保全課	29
35	千代田消防署井川出張所 維持管理事業	3	・庁舎の維持管理	・庁舎の維持管理	財産管理課	30
36	山岳救助体制整備事業	3	・山岳救助体制の充実 ・山岳救助支援員の指名	・山岳救助体制の充実 ・山岳救助支援員の指名	安全対策課	30
37	ヘリコプター南アルプス 活動拠点指定事業	3	・赤石登山道レスキューポ イント整備 ・新規レスキューポイント 指定場所の伐採樹木のマ ーキング作業	・赤石登山道レスキューポ イント整備 ・新規レスキューポイント 指定場所の伐採樹木のマ ーキング作業	警防課	31
38	自然体験活動指導者育成 講座事業	2, 4	・自然体験活動指導者育成	・自然体験活動指導者育成 講座実施	井川自然の 家	10
39	南アルプスユネスコエコ パーク井川自然の家主催 事業	2, 3, 4	・主催事業の実施	・主催事業の実施	井川自然の 家	10
40	学校教育との連携による 野外活動、宿泊指導等の 自然体験活動提供事業	2, 4	・自然体験活動の提供	・自然体験活動の提供	井川自然の 家	12
41	南アルプスユネスコエコ パーク井川自然の家PR 活動事業	2, 3	・PR活動の実施	・チラシ・ポスター等の配 付・掲示 ・主催事業リピーターに向 けたメール配信 ・ホームページによる情報 発信 ・Facebook等SNSによる情報 発信 ・校務支援システムの活 用・広報	井川自然の 家	13
42	社会科副読本との連携事 業	2, 4	・副読本のデジタル版作成 (改訂)、クロームブッ クでの閲覧環境整備	・副読本のデジタル版作成 (改訂)、クロームブッ クでの閲覧環境整備	教育センタ ー	13

南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）
後期実行計画 年次報告書（令和5年度）

発行年月 令和6年11月

発行 静岡市環境局環境共生課
静岡市葵区追手町5番1号

電話 054-221-1357 FAX 054-221-1492

E-mail kankyou-kyousei@city.shizuoka.lg.jp

URL <https://www.city.shizuoka.lg.jp/s6347/s001551.html>